



平成30年度

第 6 4 回 福 島 県 高 等 学 校
体 育 大 会 競 技 別 実 施 要 項

第 5 5 回 福 島 県 高 等 学 校 定 時 制 ・ 通 信 制
体 育 大 会 実 施 要 項

福島県高等学校体育連盟

目次

- 1 - 陸上競技
- 2 - バスケットボール
- 3 - バレーボール
- 4 - サッカー
- 5 - ラグビーフットボール
- 6 - ソフトテニス
- 7 - テニス
- 8 - ソフトボール
- 9 - 卓球
- 10 - ハンドボール
- 11 - バドミントン
- 12 - 水泳
- 13 - 相撲
- 14 - 剣道
- 15 - 弓道
- 16 - 柔道
- 17 - 空手道
- 18 - 体操
- 19 - 馬術
- 20 - ボート
- 21 - 登山
- 22 - 自転車競技
- 23 - 軟式野球
- 24 - ウエイトリフティング
- 25 - ボクシング
- 26 - フェンシング
- 27 - レスリング
- 28 - ホッケー
- 29 - スキー
- 30 - スケート
- 31 - ヨット
- 32 - アーチェリー
- 33 - なぎなた
- 34 - カヌー
- 35 - ライフル射撃
- 36 - 駅伝
- 37 - 定通大会

1. 陸 上 競 技

1. 期 日 平成30年5月25日(金)～28日(月)
2. 日 程 第1日目 開始式 10:20～(各地区20名以上参加) 競投開始11:00～
第2日目 9:30～18:00
第3日目 9:30～18:00
第4日目 9:30～15:00 表彰式15:30～(予定)
3. 会 場 とうほう・みんなのスタジアム
〒960-2158 福島市佐原字神事場1番地 電話番号 024-593-6377
4. 競 技 種 目 (1) 男 子 (21種目)
100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、110mH、400mH、3000mSC、
4×100mR、4×400mR、5000mW、走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、
円盤投、ハンマー投、やり投、八種競技、
奨励種目 1年:3000m、4×100mR
(2) 女 子 (20種目)
100m、200m、400m、800m、1500m、3000m、100mH、400mH、4×100mR、
4×400mR、5000mW、走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、
ハンマー投、やり投、七種競技、
奨励種目 2000mSC、1年:4×100mR
5. 競 技 方 法 (1) 2018年日本陸上競技連盟規則及び監督会議の申し合わせ事項による。
(2) 学投対抗とする。種目得点は1位6点…6位1点として男女の学校順位を決定する。同点の場合は上位入賞種目の多い方を上位とする。
(3) 混成競技は総合の得点に入れ、トラック競技・フィールド競技には入れない。
6. 参 加 資 格 (1) 総則8
(2) 選手は、各地区陸上競技協会を経て福島陸上競技協会より日本陸上競技連盟に登録された競技者であること。
7. 参 加 制 限 (1) 1種目1校3名以内(リレーは6名以内)
(2) 同一人3種目以内(ただしリレー、奨励種目を除く)
(3) 各地区の出場人数枠は下記による。(含奨励種目)
(4) フィールド競技については、各地区出場人数枠内であっても地区予選の記録が別に設定した参加標準記録に到達していること。(含む、追風参考記録)
(5) 男女の混成競技は各地区とも3名までの出場とする。
- | (男 子) | | (女 子) | |
|-------|----|-------|--------|
| 県 北 | 10 | 県 北 | 10(5) |
| 県 南 | 14 | 県 南 | 14(7) |
| 会 津 | 10 | 会 津 | 10(5) |
| いわき | 8 | いわき | 8(4) |
| 相 双 | 6 | 相 双 | 6(3) |
| 計 | 48 | 計 | 48(24) |

※()は2000mSCの出場枠

8. 表 彰 (1)男女別総合・トラック競技・フィールド競技それぞれ第3位まで表彰する。
(2)各種目第3位までの入賞者を表彰する。
9. 参 加 申 込 (1)申込締切 平成30年5月14日(月) 10時 各地区委員長持参
場所:未定
(2)方 法 所定の様式により各地区専門委員長が一括申し込むこと。
① 参加一覧表……男・女別(様式1)
② 個人申込書……1種目1葉(様式2)
混成競技の走高跳の記録のみ、地区予選記録の欄に、合計得点と
走高跳の記録を記載すること。
③ リレー申込書 各学校1葉(様式3)
上記①～③の女子の申込書は上辺を赤で区別すること。
④ 地区予選会記録一覧表
⑤ 記録が記載されている地区予選会プログラム1部
⑥ 地区予選会参加校・参加人数一覧
⑦ 審判希望部署一覧表(様式自由)
⑧ 記録が記載されている地区予選会プログラム1部
10. 宿 泊 申 込 第64回福島県高等学校体育大会要項宿泊の項による。申込用紙は高体連の大会要項の
申込用紙(コピー)を用いること。申し込み先は参加申込に同じ。
11. 監 督 会 議 平成30年5月25日(金)午前10時より、とうほう・みんなのスタジアム室内走路で行う。
12. 連 絡 事 項 (1)東北大会について
◆6月15日(木)～18日(日) 岩手県北上総合運動公園陸上競技場
◆各種目6位入賞6人(チーム)まで資格を有する。但し男女の競歩と混成競技
女子の棒高跳、三段跳、ハンマー投および奨励種目の2000mSC、は4位入賞ま
でとする。(奨励種目の男女1年4×100mRは東北大会は実施しない。)
◆申し込みは競技終了後ただちに行いますので、事前に校長の内諾を得ておくこ
と。その際、参加料(1人2,500円・プログラム代1冊1,300円)を添え申込む。
◆監督は原則として男女の県大会優勝チームの監督とする。
◆投てき用具は検定のうえ借り上げることがある。
(2)投てき用具は原則として備え付けのものを使用させる。

2. バスケットボール

1. 期 日 平成30年6月 9日(土)～6月11日(月)
2. 日 程 6月 8日(金) 代表者会議・開始式・高体連専門部総会
6月 9日(土) 9時～ 男・女1・2回戦
6月10日(日) 9時～ 男・女準々決勝・準決勝
6月11日(月) 10時～ 男・女決勝・順位決定戦
3. 会 場 あいづ総合体育館 会津若松市内高校
4. 競 技 規 定 現行日本バスケットボール協会競技規則による。
5. 競 技 内 容 学校対抗とし、全国高等学校総合体育大会ならびに東北高等学校男女バスケットボール選手権大会の予選とする。
6. 競 技 方 法 トーナメント方式
7. 参 加 資 格 平成30年度、福島県バスケットボール協会を経て、(公財)日本バスケットボール協会に加盟されたチーム及び登録された競技者であること。
8. 参 加 制 限 (1) チーム構成人員は監督1名、コーチ1名、アシスタントコーチ1名、マネージャー1名、選手15名、計19名以内とする。
(2) 参加チーム
① 県大会出場枠28チーム(シード枠3、開催地枠1を除く)を平成30年度登録チームに対して各地区均等配分する。平成30年4月の委員長会議にて決定する。
② 開催地区は、参加チーム①のほか男・女各1チーム参加できる。
③ 推せん 男・女各3チーム(地区に与えるものとする)
9. 参加申込方法 (1) 所定の参加申込書に必要事項を記入のうえ、下記宛に申し込むこと。
宿泊申込についても、参加申込と同時に下記②宛に申し込むこと。
宿泊希望しない場合もその旨を記載し、下記②宛に申し込むこと。
(2) 申込場所
① 〒960-0111 福島市丸子字辰之尾1 福島商業高校内
岩 倉 徹 宛 TEL 024(553)3451
FAX 024(554)1589
Eメールでの申込 iwakura.tooru@fcs.ed.jp
② 〒965-0003 会津若松市一箕町八幡字八幡1-1 会津学鳳高校内
折 笠 弘 一 宛 TEL 0242(22)3491
FAX 0242(22)3521
Eメールでの申込 orikasa.koichi@fcs.ed.jp
10. 申 込 締 切 平成30年5月17日(木)
11. 諸 会 議 代表者会議6月 8日(金) 16:00 あいづ総合体育館
開始式 ”
高体連バスケット ”
ボール専門部総会 ”
12. 連 絡 事 項 (1) 表 彰 上位4チームを表彰する。
(2) 本大会の男女優勝チームは全国高等学校総合体育大会の出場資格を得る。
また、男子福島東稜高校・女子郡山商業高校を除く上位2チームは東北高等学校男女バスケットボール選手権大会の出場資格を得る。

3. バレーボール

1. 期 日 平成30年5月26日(土)～5月28日(月)
2. 日 程 5月26日(土) 1・2回戦
5月27日(日) 3・4回戦
5月28日(月) 準決勝・決勝、東北大会出場決定戦
3. 会 場 あいづ総合体育館、河東総合体育館、葵高校、若松商業高校
4. 競 技 規 定 平成30年度(公財)日本バレーボール協会6人制競技規則による。
(全国高体連専門部申し合せ事項も適用する。)
チームの構成は監督、コーチ、マネージャー各1名、選手14名以内とする。
ただし、選手登録は18名以内とする。
監督・コーチは、校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険
(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
ただし、大会参加に際しては責任ある教員が引率すること。
5. 競 技 内 容 学校対抗とし全国高等学校総合体育大会並びに東北高等学校バレーボール選手権大会の予選とする。ただし、部員不足による複数校合同チームを認める。
詳細は競技委員会による。
6. 競 技 方 法 トーナメント方式による。
7. 参 加 資 格 (1) 平成30年度(公財)日本バレーボール協会登録規程により有効に登録された学校・選手であること。
(2) 総則8. 参加資格による。
8. 参 加 制 限 (1) 第61回福島県高等学校バレーボール新人選手権大会の上位4校は推薦とする。
(2) 各地区登録学校数の1/2+1の出場を認める。
9. 参加申込方法 平成30年5月15日(火)必着で所定の用紙を用いて各地区競技委員長を通して一括して下記あてに申し込むこと。
〒962-0203 須賀川市長沼字子ッ橋58番地 長沼高等学校内
吉田圭吾宛 Tel 0248(67)2185
10. 諸 会 議 (1) 代表者会議 平成30年5月25日(金) 14時30分～ あいづ総合体育館
(2) 審判打ち合わせ 平成30年5月25日(金) 代表者会議終了後 〃
(3) 開 会 式 平成30年5月25日(金) 15時30分～ 〃
* 組合せ抽選 福島県高体連バレーボール専門部競技委員会の責任のもとで行う。
11. 連 絡 事 項 (1) 大会参加申込書に記載された選手・ベンチスタッフの変更は、代表者会議の際届け出なければならぬ。その後の変更は受け付けない。
(2) 競技第1・2日目は、敗者チームにおいて競技補助役員(ラインジャッチ、リベロチェック、点示、記録)を担当する。(第1試合の補助役員は第3試合目のチームで行う。)
(3) 使用球は、(公財)日本バレーボール協会検定人工皮革カラーボールとする。
(男子—ミカサMVA300/女子—モルテンV5M5000)
(4) 表彰 団体表彰は1、2、3位。
(5) 本大会の男女優勝校は全国高等学校総合体育大会に、男子優勝校・準優勝校及び第3代表校女子優勝校・準優勝校は、東北高等学校バレーボール選手権大会に本県代表として出場する資格が与えられる。

4. サ ッ カ ー

1. 期 日 男子:平成30年5月26日(土)27日(日)28日(月)6月2日(土)3日(日)
女子:平成30年6月2日(土)3日(日)
2. 会 場 男子:熱海フットボールセンター・鳥見山多目的広場・福島市十六沼公園サッカー場
女子:広野町サッカー場
3. 競 技 資 格 チーム構成人員
部長1名・監督1名・役員3名・選手25名以内
※部長と監督・主務と選手は兼ねることができる。
4. 参 加 資 格 (1) 男子:平成30年度、(公財)日本サッカー協会、県高体連サッカー専門部に加盟登録された
県内の高校の24チームとする。各地区予選を通過したチーム(22チーム)ならびに
U-18プリンスリーグ東北出場チーム(2チーム)計24チームとする。
女子:平成30年度、(公財)日本サッカー協会、県高体連サッカー専門部に加盟登録された
県内の高校のチームとする。
(2) 男子:地区代表数は地区予選参加数(U-18プリンスリーグ東北出場チームを含む。)の比例配
分とする。
(3) 外国籍選手については4名登録2名まで出場可とする。
(4) 福島県高等学校体育大会実施要項〔1〕総則 9. 参加資格による。
5. 競 技 規 則 (1) 平成30年度(公財)日本サッカー協会の「サッカー競技規則」による。
(2) 交代は4名まで主審の許可を得て交代することができる。
(3) 背番号は1から25までをつけ、大会中は同じ背番号をつけること。なお、背番
号の変更は認めない。
(4) ユニフォームはユニフォーム規定第5条「チームユニフォームのうちシャツの色彩
は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。」
に準ずる異色の正・副2着を携行する。
(5) 今大会中、累積警告を2回受けた選手は次の1試合に出場できない。
(6) 退場を命じられた選手は、規律委員会の審議により、今大会以降の試合出場を決
定する。
(7) ベンチ内の人数は19名とする。
6. 競 技 方 法 男子
(1) 24チームによるノックアウト方式とする。
(2) 試合時間は70分とし、勝敗が決しない時は延長1回(20分間)を行い、なお決し
ない時はPK方式により次回に進出するチームを決定する。決勝戦、代表決定
戦についても試合時間は70分とし、勝敗が決しない時は延長1回(20分間)を行い、
なお決しない時はPK方式により優勝チーム、第3代表チームを決定する。
(3) インターバルは10分間とする。
(4) 第3代表決定戦を必要な場合は実施する。(今年度は実施する。)
(5) 不測の事態で競技が中断した時は、その中断した状態から再開する。
 その際は、競技本部へ必ず報告する。最大1時間を基準に判断する。
女子
(1) ノックアウト方式とする。
(2) 試合時間は60分とし、勝敗が決しない時は延長1回(20分間)を行い、なお決しな
い時はPK方式で次回に進出するチームを決定する。決勝戦についても試合時間は
60分とし、勝敗が決しない時は延長1回(20分間)を行い、なお決しない時はPK
方式により優勝チームを決定する。
(3) インターバルは10分間とする。
(4) 不測の事態で競技が中断した時は、その中断した状態から再開する。
 その際は、競技本部へ必ず報告する。最大1時間を基準に判断する。
7. 表 彰 (1) 3位まで表彰する。
(2) 男子:優勝チームには、平成30年度全国高等学校総合体育大会への出場権が与えられる。
上位2チームには、平成30年度第60回東北高等学校サッカー選手権大会への出場
権が与えられる。
女子:優勝チームには、平成30年度第60回東北高等学校サッカー選手権大会兼平成30年
度全国高等学校総合体育大会サッカー競技東北地域予選への出場権が与えられる。
(3) 優秀選手を選考し表彰する。

8. 参加申込 男子:福島南高校内 橘内聡志 宛 (5月16日(水)締切)
e-mailでの申込み kitsunai.satoshi@fcs.ed.jp
女子:ふたば未来学園高校内 根本浩一 宛 (5月16日(水)締切)
e-mailでの申込み nemoto.kouichi@fcs.ed.jp
9. 宿泊申込 男子:福島南高校内 橘内聡志 宛 (5月16日(水)締切)
e-mailでの申込み kitsunai.satoshi@fcs.ed.jp
原本を組合せ会議に持参すること。
女子:ふたば未来学園高校内 根本浩一 宛 (5月16日(水)締切)
e-mailでの申込み nemoto.kouichi@fcs.ed.jp
原本を組合せ会議に持参すること。
10. 組合せ会議 男子:5月16日(水) 午後2時00分 場所:ほっとあたま
女子:5月16日(水) 午後2時00分 場所:ほっとあたま
11. 監督会議 男子:実施しない。
女子:実施しない。
12. その他 (1) 男子:毎試合、選手証を持参すること。
女子:毎試合、選手証を持参すること。
(2) 先発メンバー用紙を各試合70分前に本部に提出すること。
(3) 必要用紙類は開催地区専門委員長にメールで問い合わせること。
(4) やむを得ず参加登録選手を変更する場合は5名以内とする。

5. ラグビーフットボール

1. 期 日 及 び 会 場
10月27日(土)1回戦 いわきグリーンフィールド・同多目的広場
10月28日(日)2回戦 " "
11月 3日(土)準決勝 "
11月10日(土)決 勝 "
2. 競 技 規 定
(1) 平成30年度財団法人日本ラグビーフットボール協会制定の競技規則による。
(2) 試合時間は30分ハーフとする。
(3) 試合時間中に勝敗が決まらない場合は引き分けとし、次回戦への出場チームは以下の方法で決定する。
① トライ数多いチーム。
② トライ数も同数の場合はトライ後のゴール数の多いチーム。
③ 上記で決定できない場合は抽選で決める。決勝で決まらないときには、双方を優勝とし、全国大会への出場は抽選で決定する。
3. 競 技 方 法
(1) トーナメント制とする。
(2) 試合組合せは、10月9日(火)顧問会議において決定する。
4. 参 加 資 格
(1) 総則8
(2) 平成30年度、県ラグビーフットボール協会ならびに県高体連ラグビー専門部に加盟していること。
5. 罰 則
(1) 資格を偽った者、参加資格のない者が参加した場合は、そのチームを大会より除名し、次回大会の参加も認めない。
(2) その他、スポーツマンシップに反する行為があった場合は、前項に準ずる。
6. 参 加 手 続
参加チームの編成は30名以内とし、所定の申込書1通を平成30年10月9日(火)の顧問会議に提出すること。ただし申込書提出後、負傷その他の事由により選手を変更する場合は、代表者会議当日、所定のメンバー変更申請書をもって届出てその承認を受けること。メールによる申込みを受け付けます。
メールアドレス ono.yasuhiro@fcs.ed.jp
7. 表 彰
第3位まで表彰する。
8. 顧 問 会 議
10月9日(火) 14:00～ 福島県立郡山北工業高等学校 小会議室
9. 代 表 者 会 議
10月26日(金) 14:00～ いわきグリーンフィールド
10. 開 会 式
10月27日(土) 9:45～ いわきグリーンフィールド
11. 大 会 事 務 局
〒963-8052 郡山市八山田二丁目224 郡山北工業高校
小野泰宏 宛 TEL024-932-1199
FAX024-935-9849
12. そ の 他
(1) ユニホームは異色の正・副2着を携行すること。
(2) 各チームは、試合球を必ず持参すること。

6. ソフトテニス

1. 期 日 平成30年6月2日(土)～6月4日(月)
2. 日 程 第1日:開会式・男女個人戦
第2日:男女団体戦(ベスト8決定まで)
第3日:男女団体戦(準々決勝以降)
3. 会 場 あづま総合運動公園テニスコート
福島市佐原神事場1
4. 競 技 規 定 (公財)日本ソフトテニス連盟発行「ソフトテニスハンドブック」に準ずる。
ただし、個人戦では校長の認めた指導者1名のベンチ入りを認める。
5. 競 技 内 容 ・ 方 法 個人戦(ダブルス)男子・女子 団体戦(学校対抗)男子・女子
個人戦・団体戦ともトーナメント方式とする。
団体戦は、3ペア対抗の点取り法とする。
6. 参 加 資 格 (1) 総則8
(2) (公財)日本ソフトテニス連盟ならびに福島県ソフトテニス連盟に登録した者。
7. 参 加 制 限 (1)個人戦
①各地区の出場ペア数は、②を加えた地区予選出場ペア数により下記のとおりとする。
ア (初戦棄権を除く)96ペア以上の地区 20ペア
イ (初戦棄権を除く)48ペア未満の地区 12ペア
ウ (初戦棄権を除く)上記アイ以外の地区 16ペア
②ハイスクールジャパンカップ代表選考大会2018(ダブルスの部)の上位8ペアは、
①の枠外で県大会にできるものとする。
(2)団体戦
①県大会出場校数は地区予選団体戦出場校数×0.7(小数点四捨五入)とする。
ただし、各地区最低5校の出場は保障することとする。
②昨年度の県新人・県インドア上位4校がいる下記の地区は、①にプラス1校とする。
男子 県中、県南、いわき
女子 県北、県中、県南、いわき
(3)団体戦は1校1チームとし、監督1名(校長の認めた指導者)、選手6～8名、マ
ネージャー1名で構成する。
8. 参 加 申 込 地区予選終了後、参加申込書を地区委員長に提出すること。
地区委員長は参加申込をまとめ、県委員長に提出するとともに、運営会議に持参すること。
9. 宿 泊 申 込 方 法 申込締切 5月15日(火)
〒964-0904 二本松市郭内2-347 安達高校内
石川 喜昭 宛 TEL 0243(22)0016 FAX0243(22)6314
※郡山市内の学校は宿泊を伴わずに参加する。また、宿泊申込数の状況によっては郡山
市に隣接する学校についても宿泊出来ない場合がある。
なお、事務局を通さない宿泊申込は厳禁とする。
10. 諸 会 議 組合せ編成会議・競技連絡会議
詳細については、後日連絡する。
11. 連 絡 事 項 (1) 使用球は次のとおりとする。
団体戦 ケンコーボール 個人戦 アカエムボール
(2) 選手は全て日本ソフトテニス連盟指定のゼッケンを背中につけて競技を行うこと。
(3) 服装・用具は(公財)日本ソフトテニス連盟公認及び検定合格品を用いること。
(4) 審判は原則として敗者が行う。
(5) なお、団体戦申込書については開催地(県北地区)ソフトテニス専門部委員長宛に
地区予選終了後すぐに送付すること。

7. テニス

1. 期 日 平成30年6月2日(土)～6月4日(月)(雨天順延)
2. 日 程 6月1日(金)公式練習・総会・監督会議・開会式
6月2日(土)団体戦男女学校対抗決勝まで
6月3日(日)個人戦(シングルス・ダブルス)QFまで
6月4日(月)個人戦(ダブルス・シングルス)決勝まで
3. 会 場 郡山市庭球場(砂入り人工芝16面) 郡山市東一丁目245
須賀川市牡丹台庭球場(砂入り人工芝8面) 須賀川市牡丹台19
福島空港公園テニスコート(砂入り人工芝8面) 須賀川市田中宇関林174-16
4. 競 技 規 定 JTAテニスルールブックのトーナメント諸規則に準ずる。
5. 競 技 種 目 男女団体戦(学校対抗)、男女個人戦(シングルス、ダブルス)。
6. 競 技 方 法 団体戦 1複2単のトーナメント方式で1タイブレークセットマッチとする。
尚、決勝は8ゲームプロセットマッチとする。
個人戦 シングルスは1タイブレークセットマッチとする。準々決勝までトーナメント方式、
準決勝より上位4名によるラウンドロビン方式とする。ダブルスは準決勝まで
1タイブレークセットマッチ、決勝のみ8ゲームプロセットマッチとする。
すべてトーナメント方式とする。
7. 参 加 資 格 (1) 所属する学校長の許可を得た者でかつ各地区より推薦された者。
(2) 総則9
8. 参 加 制 限 団体戦 地区予選に出場したチームでかつ1チーム4人以上で県大会出場権を得たチ
ーム。
個人戦 地区予選で県大会出場権を得た者、およびペア。
9. 参 加 申 込 方 法 平成30年5月17日(木)必着で所定の大会参加申込書、宿泊申込書を用いて各地区委員長を
通して一括して下記あてに申し込むこと。
〒965-0802 会津若松市徒之町1-37 会津工業高校内 佐藤直樹宛
10. 連 絡 事 項 詳細については、後日関係学校に連絡する。

8. ソフトボール

1. 期 日 平成30年6月2日(土)～6月4日(月)
2. 日 程 6月1日(金) 開会式 15時00分～ いわき市 新舞子グラウンド
6月2日(土) 1回戦(女子) 予選リーグ(男子)
6月3日(日) 2、3回戦(女子) 予選リーグ、決勝トーナメント(男子)
6月4日(月) 準決勝、決勝(女子)決勝(男子)
3. 会 場 男子ーいわき市 好間多目的グラウンド
女子ーいわき市 新舞子グラウンド
4. 競技規定 (1) 大会出場メンバーは、監督会議で確認された大会申し込み書の通りとし、選手の追加・変更は認めない。
(2) 監督30、コーチ31・32、選手は(公財)日本ソフトボール協会登録番号に合わせて背番号をつけること。
(3) ベンチは組合わせ番号の若い方を一塁側とする。
(4) 3回15点・4回10点・5回7点差コールドゲームを採用する。
(5) 各チームは、試合開始予定時刻の30分前までか、または前試合の4回終了時まで、メンバー用紙5部をバックネット裏・係に提出すること。
(6) 日本ソフトボール協会2018年度オフィシャルルールによる。
5. 競技方法 トーナメント方式(女子)、予選リーグ、決勝トーナメント方式(男子)とする。
6. 参加資格 福島県ソフトボール協会を経て、(公財)日本ソフトボール協会に加盟登録されたチームであること。
7. 参加制限 男子オープン
女子32チーム
8. 参加申込方法 所定の用紙を用い、期日厳守で各地区専門委員長に申し込むこと。
9. 諸 会 議 (1) 組合せ会議(各地区専門委員長)
5月21日(月) 午後1時、郡山北工業高校
(2) 監督会議 6月 1日(金) 午後4時、新舞子体育館
10. 連絡事項 詳細については、後日連絡するが、不明な点は各地区専門委員長と十分連絡をとってご確認下さい。

9. 卓 球

1. 期 日 平成30年6月2日(土)～4日(月)
2. 日 程 6月2日(土) 9:00 競技開始 学校対抗決勝まで
6月3日(日) 9:00 学校対抗表彰式
9:10 競技開始 ダブルス決勝・シングルスベスト16まで
6月4日(月) 9:00 競技開始 シングルス決勝まで
12:00 閉会式
3. 会 場 あいづ総合体育館
〒965-0826
会津若松市門田大字御山字村上164 TEL 0242-28-4445
4. 競 技 規 定 (1) 現行の日本卓球ルールによる。
(2) 監督は当該校長の承認した指導者とする。ただし、指導者の資格は高体連卓球専門部の定める規定のとおりとする。
(3) 個人戦のアドバイザーを認める。ただし、アドバイザーは大会申込み時にエントリーされた当該校の監督及び選手とする。
(4) 選手は定められたゼッケンを背につけること。
(5) 使用球は硬球白 40mm(公認球)
(6) タイムアウトは一部採用する。
5. 競 技 方 法 (1) 学校対抗は1D、4S^{1 2 3 4 5}(S、S、D、S、S)のインターハイ方式により3点先取で勝敗をさめる。ただし1番、2番のSに出場した者同士で3番のDを組んではならない。学校対抗の選手数は4～8名として補欠は認めない。
(2) 学校対抗・個人戦(ダブルス、シングルス)ともトーナメントで行う。学校対抗は日程の都合により、同時に2台を使用して行う場合もある。
(3) 学校対抗は、選手以外に2名まで帯同審判員として競技領域に入ることができる。
6. 参 加 資 格 (1) 福島県高校体育大会参加資格による。
(2) 全日制、定時制、通信制の混成チームでは出場できない。
7. 参 加 制 限 (1) 学校対抗 地区登録校の1/3(端数切上げ)とする。
(2) ダブルスは地区登録数が80名以下の場合、その1/10とし、端数を切り捨てる。ただし、下限を5組とする。80名以上100名までは8組とし、以上は40名毎に1組を加える。
(3) シングルスは地区登録数が80名以下の場合、その1/5とし、端数を切り捨てる。ただし、下限を10名とする。80名以上100名までは16名とし、以上は20名毎に1名を加える。
(4) 学校対抗1校、ダブルス2組、シングルス4名の地元増を認める。
(5) ランク校(組、者)は推せんにより県大会に出場できる。
8. 参加申込方法 卓球専門部指定用紙を用いて各地区専門委員長に申し込むこと。
※申込締切日 地区予選終了日とする。
9. 宿 泊 申 込 平成30年度 福島県高等学校体育大会 宿泊・弁当申込書に必要事項を記入し所属長の職印を押印の上、開催地区委員長に5月17日(木)まで郵送すること。
10. 諸 会 議 6月1日(金) 15時00分 種目監督会議
16時00分 開始式

10. ハンドボール

1. 期 日 平成30年6月1日(金)～4日(月)
2. 日 程 公式練習、諸会議
第1日 男女トーナメント1、2回戦
第2日 男女トーナメント3回戦、準決勝
第3日 男女決勝戦
3. 会 場 県営あづま総合体育館、福島市国体記念高校体育館
4. 競 技 規 定 現行日本ハンドボール協会競技規則による。
5. 競 技 方 法 トーナメント方式による。ベスト4からはリーグ戦。
6. 参 加 資 格 (1) 平成30年度日本ハンドボール協会登録チーム・個人であること。
(2) 各校男女共各1チーム参加とする。
(3) その他第64回福島県高等学校体育大会の要項に定めた参加資格を有すること。
7. 参 加 制 限 1チーム役員4名、選手16名以内
8. 参加申込方法 申込締切 5月15日(火)
〒960-1401 伊達郡川俣町飯坂字諏訪山1 川俣高校
小 俣 宏 之 宛 TEL 024(566)2121
9. 宿泊申込方法 申込締切 5月15日(火)
〒960-8011 福島市宮下町7-41 橘高校
小 澤 邦 紀 宛 TEL 024(535)3395
※郡山市内の学校は宿泊を伴わずに参加する。また、宿泊申込数の状況によっては
郡山市に隣接する学校についても宿泊出来ない場合がある。
なお、事務局を通さない宿泊申込は厳禁とする。
10. 諸 会 議 5月17日(木) 10時30分より、組合せ会議
11. 連 絡 事 項 申込については期日を確認のうえ厳守し、申込後の選手変更は所定の手続をとること。

11. バドミントン

1. 期 日 平成30年6月2日(土)～6月4日(月)
2. 日 程 6月1日(金) 15:00 監督会議、16:00 開会式
2日(土) 8:30 競技開始 学校対抗戦
3日(日) 個人戦(ダブルス、シングルス)
4日(月) 個人戦(シングルス)、閉会式
3. 会 場 郡山総合体育館
4. 種 目 (1) 学校対抗戦
男女各32校(地区割り30校、前年度新人戦優勝校地区1校、開催地区1校)
(2) 個人対抗戦
男女ダブルス・男女シングルス(平成29年度協会登録の地区割り数)
5. 競 技 規 則 平成30年度(公財)日本バドミントン協会競技規則・大会運営規程および公認審判規定による。
6. 引 率 ・ 監 督 (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人戦の場合は校長の認める学校の職員とする。
(2) 監督・コーチは、校長の認める指導者とする。
7. 競 技 方 法 (1) 学校対抗戦
ア トーナメント戦方式による。
イ ダブルス2組・シングルス3名で行い、試合はダブルス1・ダブルス2・シングルス1・シングルス2・シングルス3で実施する。なお、シングルス1出場者以外はダブルスをかねて出場することができる。
ウ 1対抗戦は3マッチ先取とする。
エ 監督・コーチ・選手・マネージャーの変更は、大会事務局に所定の変更届出用紙で提出すること。但し、追加は認めない。
オ 上記7(1)エについては、監督会議をもって最終のものとする。
カ 3位決定戦は実施しない。但し、東北高等学校バドミントン選手権大会出場代表校が決定しない場合は、代表決定戦を実施する。
(2) 個人対抗戦
ア トーナメント戦方式による。
イ 選手の変更はいかなる場合も認めない。
ウ 3位決定戦は実施しない。但し、県総合体育大会のシード順位決定戦を実施する。
8. 編 成 学校対抗戦は、監督・コーチ・マネージャー各1名、選手5名以上7名以内とする。また、5名を欠いた場合はチームとして認めない。
9. 参 加 資 格 (1) 選手・監督・コーチ・マネージャーは、(公財)日本バドミントン協会に平成30年度会員登録を完了した者とする。
(2) 選手は、平成11(1999)年4月2日以降に生まれた者とする。但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
10. 参加申込方法 組合せ顧問会議時に、参加申込書に必要事項を記入の上提出すること。
後日連絡
11. 組合せ会議
12. 宿泊について 各地区予選終了後、各出場校顧問が宿泊申込書を平成30年5月17日(木)までに、直接会津地区委員長へ提出すること。
13. 連絡事項 問い合わせ先
〒963-8862 福島県郡山市菜根5丁目6番7号 郡山商業高校内
高橋 寛 二 宛 TEL 024-922-0724 FAX 024-922-5059

12. 水 泳

[競泳競技]

1. 期 日 6月23日(土)～25日(月)
6月23日(土) 競技開始 9:00 競技終了 16:30(予定)
6月24日(日) 競技開始 9:00 競技終了 16:00(予定)
6月25日(月) 競技開始 9:00 競技終了 15:00(予定)
 2. 会 場 郡山しんきん開成山プール
 3. 参 加 資 格
 - ・1校1種目3名以内、1名2種目以内出場(リレーは除く)
 - ・平成30年度(公財)日本水泳連盟競技者登録を完了した者。
 - ・地区大会8位入賞者、ただし800m以上の種目については下記の記録以内の選手及び他種目は専門部の定める標準記録をクリアーした者。

(男子) (女子)

自由形 1500m 22:00 800m 13:00

 - 4. 種 目
 - ・リレーの補欠は2名以内・メドレーリレーの補欠は4名以内とする。
 - 男子16種目
 - 自由形 50m 100m 200m 400m 1500m
 - 平 泳 ぎ 100m 200m
 - 背 泳 ぎ 100m 200m
 - バタフライ 100m 200m
 - 個人メドレー 200m 400m
 - リレー 400m 800m
 - メドレーリレー 400m
 - 女子16種目
 - 自由形 50m 100m 200m 400m 800m
 - 平 泳 ぎ 100m 200m
 - 背 泳 ぎ 100m 200m
 - バタフライ 100m 200m
 - 個人メドレー 200m 400m
 - リレー 400m 800m
 - メドレーリレー 400m
 - 5. 競 技 方 法 予選・決勝を行う。
学投対抗とする。個人種目得点は1位8点…8位1点 リレー種目は1位16点…8位2点とする。合計得点で学校順位を決定する。
 - 6. 申 込 先 各地区専門委員長
締め切り 6月11日(月)必着(事前に地区専門委員長に提出)
 - 7. 宿 泊 申 込 第64回福島県高等学校体育大会要項宿泊の項による。
申し込み先は参加申込に同じ(宿舍の希望記載可)
- 競 泳 種 目 打 合 せ 1 回、プロ編成 1 回
監督会議 6月22日(金) 15:00
*詳細な要項については(一社)福島県水泳連盟のHPを確認しDLしてください。

[飛び込み競技]

1. 期 日 7月4日(水)
 2. 会 場 郡山カルチャーパークプール
 3. 種 目 飛込規定5種目、高飛込選択4種目
男女共高飛込、飛板飛込
 4. 参 加 資 格
 - ・平成30年度(公財)日本水泳連盟競技者登録を完了した者。
 5. 競 技 方 法 学校対抗とする。個人種目得点は1位8点…8位1点
 6. 申 込 先 〒962-0403 須賀川市滑川字西町179-6 清陵情報高校
6月11日(月)必着
西川 友章 宛 TEL 0248(72)1515
- 飛 込 種 目 打 合 せ 1 回

13. 相 撲

1. 期 日 平成30年5月26日(土)～27日(日)
2. 日 程 5月26日(土) 団体戦(決勝リーグ)、個人戦(無差別)(体重別)(予選リーグ)
27日(日) 個人戦(体重別)(無差別)(決勝リーグ)
3. 会 場 郡山相撲場(郡山市大槻町字漆棒48番地)
4. 競 技 規 定 (1) 団体戦は1校1チームとする、
(2) (公財)日本相撲連盟ならびに(公財)全国高等学校体育連盟相撲専門部競技規定による。
5. 競 技 内 容 (1) 団体戦個人戦ともリーグ戦とする。
(2) 個人戦は無差別、体重別とする。
(3) 体重別個人戦は、80kg未満、80kg以上100kg未満、100kg以上とし、フリーエントリーとする。
(4) 表彰は団体戦・個人戦とも3位まで表彰する。
6. 競 技 方 法 (1) 団体戦は1校5名の正選手、2名の交代選手で決勝リーグ戦を行う。
(2) 無差別個人戦は予選リーグ、準決勝12名・決勝6名のリーグ戦とする。
(3) 体重別個人戦は予選リーグ、決勝リーグとするがエントリーの状況により決勝リーグとすることもある。
7. 参 加 資 格 (1) (公財)日本相撲連盟登録者(全国高体連相撲部会登録規定)であること。
(2) 全国高体連相撲部規程による。
8. 参加申込方法 〒963-1165 郡山市田村町徳定字中河原1 日大東北高校内
小池 純一 宛 Tel 024(956)8838
Fax 024(956)8873
9. 申 込 締 切 平成30年5月7日(月)
10. 監 督 会 議 平成30年5月25日(金) 16時 西部体育館会議室
11. 宿 泊 申 込 先 参加申込先と同じ
12. 申 込 締 切 平成30年5月7日(月)
13. 連 絡 事 項 (1) 参加選手は必ず校名ゼッケンを着用すること。
(2) 有段者は段位章を着用すること。
(3) 詳細は地元責任者、小池 純一 に問い合わせること。

14. 剣 道

1. 期 日 平成30年5月26日(土)～5月28日(月)

2. 日 程
 5月25日(金) 審判・監督会議
 5月26日(土) 男女団体戦1回戦
 男女個人戦1回戦
 5月27日(日) 男女団体戦2回戦
 男女個人戦2回戦～決勝
 5月28日(月) 男女団体戦3回戦～決勝

3. 会 場 郡山総合体育館

4. 競 技 規 定
 (1) 全日本剣道連盟の「剣道試合・審判規則、細則」による。
 (2) 高体連剣道専門部申し合わせ事項による。
 (3) その他監督会議において決定した事項による。

5. 競 技 内 容
 男子 団体戦 個人戦
 女子 団体戦 個人戦

6. 競 技 方 法
 (1) 男子 団体戦、個人戦ともにトーナメント方式
 (2) 女子 団体戦、個人戦ともにトーナメント方式

7. 参 加 資 格 P3〔1〕総則8. 参加資格による。

8. 参 加 制 限
 (1) 団体戦は男女それぞれ1校1チームとし、構成人員は、1チームあたり監督1、選手5、補欠2、主務1とする、ただし、選手は団体、個人を含めて13名以内とする。

(2) 地区別参加制限

団体戦(予)

	県	北	南	会	津	い	わ	き	相	双	地	区	枠	計
男子団体	12	16	8	6	1	4	48							
女子団体	9	8	6	4	1	4	32							

* 県選抜ベスト4の地区に出場枠を与える

個人戦(予)

	県	北	南	会	津	い	わ	き	相	双	計
男子個人	16	22	12	11	3	64					
女子個人	16	22	12	12	2	64					

9. 参 加 申 込 方 法 (1) 所定様式 (氏名、学年、段位)を用い地区毎に一括して申し込むこと。

(2) 申込締切 平成30年5月14日(月)必着(宿泊申し込み書も含む)

(3) 申 込 先 〒969-0401 岩瀬郡鏡石町桜町207 岩瀬農業高校内
 金澤 克美 宛 TEL 0248(62)3145

10. 連 絡 事 項 審判員の服装は全剣連の服装基準に準ずる。

15. 弓 道

1. 期 日 平成30年6月2日(土)～6月4日(月)
2. 会 場 福島県立福島明成高等学校弓道場
3. 日 程 6月1日(金) 9:00～15:30 公式練習 15:40より監督会議
6月2日(土) 競技第1日 8:30～ 開始式・個人競技・個人表彰式
6月3日(日) 競技第2日 8:30～ 団体予選・1回戦・準決勝リーグ
6月4日(月) 競技第3日 8:30～ 準決勝リーグ・決勝リーグ
12:30～ 閉会式
4. 競 技 規 定 全国高等学校体育連盟弓道専門部競技規則による。
5. 競 技 内 容 (1) 種 目 近的競技
(2) 種 別 男子の部、女子の部
(3) 種 類 団体競技、個人競技
6. 競 技 方 法 (1) 個人競技
① 予 選:各人4射を行い、3中以上の者を準決勝進出とする。
② 準決勝:各人4射を行い予選からの合計8射の高的中順に8位同中者までが決勝進出とする。
③ 決 勝:各人4射を行い予選からの合計12射の高的中順に6位まで順位を決める。同中の場合は3位までは射詰によって順位を決める。4位以下は射詰または遠近法によって行う。
(2) 団体競技
① 予 選:1団体5名とし各人4射、団体計20射を行い、高的中順に12団体が準決勝に進出する。
② 準決勝:12団体により、各人4射3回・団体計60射を行い、高的中順に上位4団体が決勝に進出する。
③ 決 勝:4団体のリーグ戦により順位を決める。勝率が同じ場合は、決勝リーグ戦での総的中数によって順位を決める。総的中数が同じ場合は競射を行う。
※ 団体競技における同中競射は各自1射団体計5射による競射で行う。
7. 参 加 資 格 (1) 全国高体連弓道専門部に登録した者。
8. 参 加 制 限 (1) 団 体 各地区予選通過校(加盟校数×0.4切上げ)、他に前年度福島県高校新人大会弓道競技優勝校を加える。団体参加人員は監督1名、選手7名以内とする。
(2) 個 人 各地区予選通過者(加盟校数×1名)、各校2名(団体競技出場校は団体選手の中から2名選出のこと)。
9. 表 彰 団体は3位、個人も3位まで表彰する。他に団体、個人とも射道優秀賞をもうける。また、個人12射皆中賞、団体20射皆中賞をもうける。
10. 参加申込方法 (1) 申込締切 平成30年5月17日(木)
(2) 申 込 先 〒960-8011 福島市宮下町7-41
県立橘高校内
松浦 健人 宛 TEL024-535-3395
FAX024-535-3397
11. 宿泊申込方法 宿泊申込書に公印を押印し、平成30年5月17日(木)必着で、参加申込先に郵送すること。
※郡山市内の学校は宿泊を伴わずに参加する。また、宿泊申込数の状況によっては郡山市に隣接する学校についても宿泊出来ない場合がある。
なお、事務局を通さない宿泊申込は厳禁とする。
12. 連 絡 事 項 (1) 練習会場:次の日時について大会本会場を開放する。ただし、地区割を定める。
6月1日(金) 9:00～15:30
(2) 大会運営会議を10:00より福島明成高校内和室で行う。

16. 柔 道

1. 期 日 平成30年6月2日(土)～6月4日(月)
2. 日 程 平成30年6月2日(土) 開会式 男女学校対抗団体試合 (ベスト4残し)
平成30年6月3日(日) 男女学校対抗団体試合 (決勝まで)
男女個人試合 (男子ベスト8、女子ベスト4残し)
平成30年6月4日(月) 男女個人試合 (決勝まで) 閉会式
3. 会 場 いわき市立南部アリーナ
いわき市錦町細谷102-58 Tel 0246(62)9111
4. 競 技 規 定 (1) 国際柔道連盟試合審判規定・全国高等学校柔道大会及び福島県高等学校柔道大会
申し合わせ事項による。
(2) 「優勢勝ち」の判定基準
ア 団体試合は、「技あり」又は「僅差」(指導差2)以上とする。チームの内容が同等の場合
は代表選手を任意に選出して代表戦を行う。代表戦で得点差がない場合は、延長戦
(ゴールデンスコア)により勝敗を決する。代表戦における優勢勝ちの判定基準は「技あり」
又は「僅差」(指導差2)以上とする。代表戦の本戦において、指導の累積によって両者が
同時に「反則負け」になった場合は、得点板(スコア)をリセットして、ゴールデンスコア
方式の延長戦で勝敗を決する。延長戦において指導の累積によって両者が同時に「反則負け」
になった場合は、再度 ゴールデンスコア方式の延長戦を行い、必ず勝敗を決する。
イ 個人試合は「技あり」以上とする。得点差がない場合は、延長戦により勝敗を決する。
本戦において、指導の累積によって両者が同時に「反則負け」になった場合は、得点板を
リセットして、ゴールデンスコア方式の延長戦で勝敗を決する。
延長戦において指導の累積によって両者が同時に「反則負け」になった場合は、再度
ゴールデンスコア方式の延長戦を行い、必ず勝敗を決する。
(3) 試合時間は、団体試合・個人試合とも4分間とする。ただし、延長戦は時間無制限とする。
(4) 団体試合において「両者反則負け」の場合は、両者負けとして扱う。
(5) 団体試合(代表戦)において両者が同時にダイレクトの「反則負け」の場合は大会本部により決定する。
(6) 上記以外においては、大会本部により審議し決定する。
5. 競 技 方 法 (1) 団体試合(男子・女子、点取り試合)
ア 男子団体は各地区(5地区)の登録校より選出されたチームによって、トーナメント方式で
行う。(各地区登録校の2/3)
女子団体はオープン参加とし、トーナメント方式で行う。
イ 予選トーナメント戦の勝敗の決定は次による。
1 判定基準:選手対選手それぞれの試合の勝敗は、「技あり」「僅差」以上とする。
* 僅差は「指導差2」とする。
2 「技の内容」と「指導」の重み
* 【一本勝ち=反則勝ち>技あり>僅差】の順とする。
3 団体試合のチーム対チームの勝敗の決定:以下の項目に従って勝敗を決定する。
(ア) 勝ち数の多いチームを勝ちとする。
(イ) (ア)で同等の場合は、「一本による勝ち」が多いチームを勝ちとする。
ただし、一本勝ちと反則勝ちは同等とする。
(ウ) (エ)で同等の場合は、「技ありによる勝ち」が多いチームを勝ちとする。
(エ) (ウ)で同等の場合は、代表戦を行う。
* 代表戦については、4. 競技規定(2)アによる。
(2) 個人試合(男子・女子)
ア 体重別試合とする。
イ 試合はトーナメント方式で行う。
6. 参 加 資 格 福島県高等学校体育大会実施要項[1]総則 9.「参加資格」による。

7. 参加制限
- (1) 参加選手・監督は全日本柔道連盟及び福島県高等学校体育連盟柔道専門部に登録していること。
 - (2) チーム編成は1校1チーム(男女別)とし、
男子チームは引率教員1名、監督1名、マネージャー1名、選手10名の合計13名とする。
女子チームは引率教員1名、監督1名、マネージャー1名、選手7名の合計10名とする。
 - (3) 全日制・定時制・通信制課程の混成は認めない。
 - (4) 個人の参加選手
男子は7階級として各地区・各級6名とし、前年度県新人大会上位地区から2名参加させ、計32名とする。
女子は7階級として各地区・各級8名とし、計40名とする。
 - (5) 個人選手の体重区分は、下記の通りとする。
 (男子) 100kg超級 (女子) 78kg超級
 100kg級 78kg級
 90kg級 70kg級
 81kg級 63kg級
 73kg級 57kg級
 66kg級 52kg級
 60kg級 48kg級
8. 申し込み
- 平成30年5月16日(水)までに地区委員長が宿泊も含め、まとめて下記に申し込むこと。
〒965-0875 会津若松市米代一丁目3-31若松商業高校
遠藤雅一宛 Tel 0242(27)0753
9. 監督会議
- 6月1日(金)、審判会議、監督会議、計量を行う。
10. 連絡事項
- 記載のない詳細事項については、各地区委員長(会議)を経て伝達します。

17. 空 手 道

1. 期 日 平成30年6月1日(金)～6月3日(日)
2. 日 程 6月1日(金) 10:00 公式練習・顧問会議・開会式・男女個人形
6月2日(土) 9:00 試合開始
6月3日(日) 9:00 試合開始
12:00 表彰式・閉会式
3. 会 場 石川町総合体育館
〒963-7863 福島県石川郡石川町渡里沢296-8
4. 競 技 規 定 試合は(公財)全日本空手道連盟制定の競技規定、審判規定に準じて行い、組手・形の運用については(公財)全国高体連空手道専門部試合規定並びに申し合わせ事項による。
5. 種 目 組手の部 形の部
(1) 男・女団体組手 (1) 男・女個人形
(2) 男・女個人組手
6. 競 技 方 法 組手試合 団体(10チーム以下の場合リーグ方式、11チーム以上の場合トーナメント方式)
個人(トーナメント方式)
形 試 合 (トーナメント方式)
7. 参 加 資 格 総則8
8. 参 加 制 限 1校あたり、団体組手(男女共8名)1チーム、個人組手4名・個人形4名までとする。
9. 参 加 申 込
宿 泊 申 込
大 会 事 務 局 平成30年5月10日(木)までに下記に申し込むこと。
平成30年5月10日(木)までに下記に申し込むこと。
〒963-7853 福島県石川郡石川町大室502
久我幸司 宛 Tel 0247-26-5151
10. 抽 選 組合せ会……平成29年5月19日(土)

18. 体 操

1. 期 日 平成30年5月25日(金)～27日(日)
2. 日 程 第1日目 会場準備、開会式、公式練習
第2日目 諸会議、女子体操競技、個人演技新体操
第3日目 男子体操競技、団体演技新体操、表彰式・閉会式
3. 会 場 (1)福島市国体記念体育館
〒 960-8166 福島市仁井田字西下川原1-1
Tel 024-539-5500
4. 競 技 種 目 (1)チーム選手権(学校対抗)、個人選手権、種目別選手権とする。
体操競技 男子6種目の自由演技
女子4種目の自由演技
新体操 男子 個人 スティック・クラブ 団体 徒手
女子 個人 フープ・ボール 団体 フープ5
5. 競 技 方 法 (1) 体操競技
①チーム選手権
男子6種目、女子4種目の自由演技のベスト3の合計得点により順位を決定する。
②個人選手権
男子6種目、女子4種目の自由演技の合計得点により順位を決定する。
③種目別選手権
男女とも、各種目ごとの合計得点により順位を決定する。
(2) 新体操
①団体競技選手権
男女共自由演技の得点により順位を決定する。
②個人競技選手権
男女共2種目の自由演技の合計得点により順位を決定する。
③種目別選手権
男女共各種目の得点により順位を決定する。
- 上記の体操競技・新体操とも全国高校体操競技・新体操選手権大会
東北高校体操競技・新体操選手権大会の県予選会とする。
(全国・東北大会出場資格校者は別基準による)
6. 競 技 規 則 日本体操協会制定の競技規則ならびに採点規則による
(全国高校適用・県高校適用)
7. 参 加 資 格 (1)平成30年度選手登録を完了した者
①未登録選手は、参加申込〆切日までに、登録料3,500円を添えて手続きを完了すれば、追加登録を認め、大会に参加できる。
(登録は、必要事項を明記の上、直接県体操協会事務局 河村 真まで申し込むこと)
(2) 体操競技(男子・女子)
① チームは、1学校1チームとする。
② その他に地区の推薦選手(団体、個人)の参加を認める。
補欠は個人として出場できる。

各地区の高体連体操専門部の責任において推薦すること。

(3) 新体操(男子・女子)

- ① 団体競技は男・女共に1学校1チームの参加とする。
(監督1、選手6、補欠2、チームリーダー1、音楽係1)
 - ② 個人競技、男子は各地区予選会を経た者とする。
女子はオープン参加。(ただし、2種目実施者に限る)
- (4) 県体操協会に登録済の者であること。

8. 申 込 方 法

- (1) 所定の参加申込書に必要事項を記入のうえ、下記に申し込むこと。
- (2) 申込先
 - ① すべての種別の公印のある参加申し込みを下記、
県高体連体操専門委員長へ申し込むこと。

〒970-8047いわき市中央台高久4丁目1 いわき光洋高校内 駒 利夫 宛て TEL 0246-28-0301
--

② 下記の種別ごとPCアドレスへ参加申し込みをすること。

・体操競技男女は、 駒 利夫 宛て PCアドレス koma.toshio@fcs.ed.jp
・新体操男子は、 加藤 義勝 宛て PCアドレス katou.yoshikatsu@hy57.fks.ed.jp
・新体操女子は、 鈴木 敬子 宛て PCアドレス tyno-rsks@mue.biglobe.ne.jp

9. 宿 泊 申 込

所定の宿泊申込書に記入の上、下記申込先宛て申し込むこと。
宿泊先は、申込受理后、参加校に連絡します。

〒960-8163 福島市方木田字上原37 福島西高等学校内 佐藤理恵 宛て FAX024-539-5029 TEL024-546-3391
--

10. 申 込 み 期 日

- (1) 平成30年5月8日(火)必着
- (2) 新体操女子 申告書締切
5月25日(金) 開会式前までに審判長に提出
- (3) コーチ申請について
コーチを申請する場合は、指定の用紙に記入するとともに、
傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入し、
そのコピーを参加申し込みと一緒に提出する。

11. 諸 会 議

監督・審判会議
体操競技 5月26日(土)9:00～福島市国体記念体育館
※男子は審判長のみ出席(審判員は翌日競技前に打ち合わせ)
新体操 5月26日(土)9:00～福島市国体記念体育館

12. 表 彰

- (1) 体操競技は個人総合第6位まで表彰する。
- (2) 体操競技は団体、種目別第3位まで表彰する。
- (3) 新体操は団体、個人総合、種目別第3位まで表彰する。

13. 連 絡 事 項

問合せ等については、県もしくは開催地区専門委員長にお願いします。

19. 馬術競技

第64回福島県高等学校総合体育大会馬術競技

1. 期 日 平成30年5月26日(土)～27日(日)
2. 日 程 5月25日(金) 競技馬入厩(～10:00)
監督及び代表者会議(13:00～14:00)
5月26日(土) 開会式(8:30～9:00)
競 技(9:30～16:30)
5月27日(日) 競 技(9:00～15:30)
閉会式(15:30～16:00)
3. 会 場 JRA福島競馬場 〒960-8114
福島市松浪町9-23 TEL 024-534-2121 内線 251、255
4. 競 技 規 定 (1) 日本馬術連盟制定の馬場馬術競技(JEF馬場馬術競技L1課目2013)
(2) 国際馬術連盟障害飛越競技規定及び貸与馬による障害飛越競技規定に関する特例を準用する。
5. 競 技 内 容 (1) 貸与馬馬場馬術競技(個人競技)男女共1校1名とする。(男女別)
(2) 貸与馬団体障害飛越競技(団体競技)男女共2名2チームまでとする。(男女別)
(3) 貸与馬小障害飛越競技(個人競技)(男女別)
(4) 自馬障害飛越競技(個人競技)(男女別)
(5) ジムカーナ競技(個人競技)(男女別)
6. 競 技 方 法 (1) 貸与馬馬場馬術競技はJEF馬場馬術競技L1 2013とする。
(2) 自馬競技への参加は、馬と選手の帰属が一致し各馬、男女各1名1回限りとする。
(3) ジムカーナに出場する選手は、他種目には出場できない。
7. 総 合 成 績 授 与 規 程 男女別に次の得点を与え合計点で総合順位を決める。ただし、自馬競技は総合得点に
加味しない。
○ 団体競技 1位10点、2位7点、3位5点、4位3点
○ 個人競技 1位5点、2位3点、3位2点、4位1点
8. 参 加 資 格 高体連馬術部会に加盟している高校
9. 参 加 申 込 宿 泊 申 込 申込〆切 平成30年5月9日(水)
〒969-0401 岩瀬農業高等学校 岩瀬郡鏡石町桜町207
藤田 さとみ 宛 Tel0248-62-3145 Fax0248-92-2051
mail fujita.satomi@fcs.ed.jp
10. 代 表 者 会 議 平成30年5月26日(土) 13:00～14:00
福島競馬場会議室
11. そ の 他 (1) 使用馬の状況により出場者を制限することがある。
(2) 参加選手及び馬匹の事故については応急手当をするが、その責任は負わない。
(3) その他の競技運営に関する取り決めは代表者会議の決定による。
(4) 競技に使用する馬は、必要な予防接種及び検査を実施済みのものでなければなら
ない。

20. ボート

1. 期 日 平成30年6月1日(金)～6月3日(日)
2. 日 程 第1日目 6月1日(金) 公式練習、監督会議
第2日目 6月2日(土) 開会式、予選、敗者復活戦
第3日目 6月3日(日) 準決勝、決勝、閉会式
3. 会 場 福島県営荻野漕艇場
4. 競 技 規 定 日本ボート協会競漕規則を準用する。
5. 大会運営について 主催者は安全に対してできる限りの配慮はするが、出漕に際しては、各クルーが自らの責任で有効な安全対策を講じること。
6. 競 技 内 容 (1) 男 子(団体)舵手付クォドルプル、ダブルスカル
(個人)シングルスカル
(2) 女 子(団体)舵手付クォドルプル、ダブルスカル
(個人)シングルスカル
7. 競 技 方 法 (1) 敗者復活戦は1回だけとし、以降はトーナメントとする。
(2) 予選の組合せ抽選は、5/16(水)の顧問会にて行う。
(3) 5/15(火)必着で参加申込書を提出する。
8. 参 加 資 格 (1) 総則8
(2) 日本ボート協会選手登録者であること。
(3) 医師の診断で競漕に耐え得る者であること。
9. 参 加 制 限 (1) 出漕クルー数は制限しないが、1人1種目の参加とする。
(2) 舵手付クォドルプル ……監督1名、選手5名、補欠2名以内
ダブルスカル ……監督1名、選手2名、補欠1名以内
シングルスカル ……監督1名、選手1名
10. 申 込 締 切 日 平成30年5月15日(火)
11. 参 加 申 込 方 法 申込先 〒965-0831 会津若松市表町3-1 会津高校
渡 部 宗 晴 宛 TEL 0242(28)0211 FAX 0242(28)6680
12. 諸 会 議 6月1日(金) 10時より県営艇庫2階において監督会議を行う。
13. 連 絡 事 項 (1) 競漕距離は全種目1,000mである。
(2) 各種目の第1位は平成30年度全国高等学校総合体育大会の出場権を得る。
(3) 各種目の第3位まで第44回東北高等学校ボート選手権大会の出場権を得る。

21. 登 山

- 期 日 平成30年5月30日(水)～6月2日(土)
- 会 場 吾妻連峰東城
- 審 査 方 法 審査は「全国高等学校登山大会成績評価実施要領『全国高等学校登山大会(審査基準と指導目標)』」、「全国高等学校登山大会審査確認事例」等に準じて実施する。
- 登 山 隊 登山隊は男子隊、女子隊とする。
- 日 程
 - 第1日(5月30日)
 - ・バス移動 各地区ごとに「兎平駐車場」へ集合
 - ・受付 13:30～13:55
 - ・開会式 14:00～14:15 ※式終了後、登山隊編成
 - ・講義 14:20～14:50 講師:浄土平ビジターセンター職員
 - ・設営 15:00～15:30
 - ・顧問会議 15:30～
 - ・リーダー会議 17:00～
 - 第2日(5月31日)
 - ・起床 4:00
 - ・出発 6:00(男女ともサブ行動)
 - 兎平 …… 酸ヶ平 …… 一切経 …… 家形山 …… 兵子 ……
 - … ニセ烏帽子 …… 烏帽子 …… ニセ烏帽子 …… 家形山 ……
 - … 一切経 …… 兎平
 - ・リーダー会議 17:00～
 - 第3日(6月1日)
 - ・起床 4:00
 - ・出発 6:00(男女ともメイン行動)
 - 〈男子〉 兎平 …… 蓬莱山 …… 東吾妻山 …… 景場平 …… 高山(ピストン)…
 - … 鳥子平 …… 幕川温泉 …… 幕滝 …… 鷺倉温泉
 - 〈女子〉 兎平 …… 蓬莱山 …… 東吾妻山 …… 景場平 …… 鳥子平 ……
 - … 幕川温泉 …… 幕滝 …… 鷺倉温泉・野地温泉
 - ・顧問会議 16:00～(相模屋旅館)
 - 第4日(6月2日)
 - ・閉会式 8:30～9:00 (野地温泉ホテル駐車場)
 - ・バス移動 9:00～(各地区ごと)
- 参 加 資 格 (1)平成30年度福島県高等学校体育連盟登山専門部加盟校
(2)日本山岳協会に平成30年度選手登録を行った者
(3)原則として各地区大会に参加した者(1年生の参加については、特に慎重に検討してください。)
- 参 加 制 限 (1)各高校男女別各3パーティー以内。(男女混成は認めない)
(2)1パーティーの人数は原則4名。ただし、団体装備をパーティー内のメンバーで分担して持つ範囲で、1つのテントに入れる場合は、顧問の判断で人数を4名以外とすることもできる。
(3)複数校での合同パーティーの参加を認める。ただし、原則として地区大会で合同パーティーを編成した場合に限る。また大会運営に支障をきたすことがないように、顧問間で十分に連絡を取りながら準備をすること。参加申込書の備考欄にその旨と代表する学校名を明記すること。
- 費 用 ①宿泊費…生徒6,480円(税込み)、顧問7,236円(税込み)※各学校ごとに宿舎に支払うこと。
②幕営料…生徒～テント1張り2,000円 顧問～1人1,200円 ※受付時に納入
③交通費…各地区ごとに算出し各校へ連絡する。
- 装 備 (1)食料
(2)炊事用具(燃料は灯油、ガスのみとし、ガソリンは禁止する。)
(3)幕営用具一式
(4)個人登山装備(全員入れるツェルト、スノースコップ1本を持参すること。個人装備としてセーターやフリース等の防寒着を必ず持参すること。ピッケル、アイゼン、ザイル等は持参しないこと。)
- 学 校 氏 名 の 表 示 (1)ザックの後方およびザックカバーに学校名を表示すること。
(サブザックにもその半分程度の大きさで表示すること。)
(2)上衣の左胸に7×4cm程度に学校名を表示すること。
(3)テントに学校名を表示すること。(フライシートを張った場合も同様)
- 参 加 申 込 み 方 法 参加申込書に記入の上、下記宛てにEメール添付で申し込むこと。5月14日(月)必着。不参加の場合も口
お知らせ下さい。確認のため当方より受け取った旨をメールにて返信します。
mail:kawana.nobuo@fcs.ed.jp
〒960-1192 福島市永井川字北原田1 福島明成高校 川名信郎
TEL 024-546-3381 FAX 024-546-3383
- 荒 天 対 策 な ら び に 緊 急 時 の 対 応 (1)第2日・第3日も、出発時荒天の場合には、出発時刻の遅延・行動中止を検討する。
※【行動様式】参照
(2)出発後は、先発・登山隊長・各班長・本部が連絡を密にし、臨機応変、安全な行動を期する。
(3)無線携帯者は常に受信、発信可能な状態にいることとし、事故やケガが発生した場合は速やかに □
登山隊長に報告し指示を受け対応する。
- そ の 他 安全な大会運営のため、各校2名以上の顧問参加をお願いいたします。エントリーした顧問が欠席する場合は、大会運営に支障を来さぬよう、代替顧問が参加してください。

【行動様式】

荒天対策

第2日(5月31日)

天候判断 4:30 →《出発》※予定通り

↓

《停滞》

↓

天候判断 7:00 →《出発》

男子: 兎平 ……酸ヶ平…一切経山…家形山…兵子…ニセ烏帽子山
…兵子…家形山…一切経山…酸ヶ平…兎平(烏帽子山カット)
女子: 兎平 ……酸ヶ平…一切経山…家形山…兵子…家形山
…一切経山…酸ヶ平…兎平(ニセ烏帽子山カット)

↓

《停滞》

↓

天候判断 9:00 →《出発》男女とも 兎平 ……酸ヶ平…一切経山…家形山…一切経山
…酸ヶ平…兎平

↓

《停滞》

↓

天候判断12:00 →《出発》男女とも吾妻小富士清掃登山、または浄土平ビジターセンターで研修

第3日(6月1日)

天候判断4:30→《出発》※予定通り

↓

《停滞》

↓

10:00を限度に出発→ 男子: 兎平…蓬莱山…東吾妻山…景場平…鳥子平…スカイライン
…幕川温泉…幕滝…野地温泉(高山カット)
女子: 兎平…鳥子平…スカイライン…幕川温泉…野地温泉
(東吾妻カット)

体調不良者への対応

- 体調不良者発生 ⇒ 班長判断 ⇒ 登山隊長へ連絡・協議 ⇒ 指導付き添い ⇒ 支援へ引き渡す
 - 緊急事態 ～ 緊急対応マニュアルに従う
 - ピックアップポイント
- 2日目 → 浄土平
3日目<姥ヶ原-東吾妻>→ 浄土平
<東吾妻-鳥子平-高山>→ スカイライン ※鳥子平付近～幕川下山口
<幕川-野地>→ 林道 ※幕川～自修団施設～野地

22. 自転車競技

1. 期 日 平成30年5月26日(土)～28日(月)
2. 日 程 (1) 5月26日(土)～27日(日) トラック競技
(2) 5月28日(月) ロード競技
3. 会 場 (1) トラック競技 泉崎村: 泉崎国際サイクルスタジアム(周長333m)
〒969-0101 西白河郡泉崎村大字泉崎字下陣場1
(2) ロード競技 二本松市: エビスサーキット西コース
〒964-0088 二本松市沢松倉1
4. 競 技 規 則 (公財)日本自転車競技連盟競技規則2018及び大会特別規則による。

5. 競 技 種 目
- ◇トラック競技
- (1) 競走車の部(男子)
- ① 1KM. T. T(KM) ⑥ スプリント(SP)
② 4KM速度競走(MS) ⑦ スクラッチ(SH)
③ 3KMインディヴィデュアルパーシュート(IP)
④ 24KMポイントレース(PR) ⑧ 4KMチームパーシュート(TP)
⑤ ケイリン(KE) ⑨ チーム・スプリント(TS)
- (2) 実用車の部(男子)
- ① 1KM. T. T(KM)
② 2KMインディヴィデュアルパーシュート(IP)
- (3) 女子の部
- ① 500M. T. T(FTT) ②スプリント(FSP)
③ 2KMインディヴィデュアルパーシュート(FIP)
- ◇ロード競技(男子) ◇ロード競技(女子)
- ① 競走車個人ロードレース(IR) ① 個人ロードレース(IR)
② 実用車個人ロードレース(IR)

6. 学校対抗総合
(得点方法)
競走車のみ

競技種目別順位 種目の得点	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
トラック 個人 種目	9点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点
トラック 団体 種目	12点	10点	8点	6点	5点	4点	3点	2点
ロード 競技	9点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点

※トラック競技…各種目・各校の最上位を対象に得点化する。

※ロード競技…各校の上位3名までを対象に得点化する。

7. 参 加 資 格 (1) 平成30年度全国高体連自転車競技専門部登録者および
2018年(公財)日本自転車競技連盟登録者であること。
8. 参 加 制 限 トラック競技は1KM.T.T(500M.T.T.)は全員参加、他に個人種目は
1人2種目・1校3名以内とする。実用車の部については、①と②のみと
する。団体種目は1人2種目に参加できる。チーム・スプリントについて
は実用車出場者の出場を認める。※ロード競技は、1校8名以内とする。
9. 参加申込方法
宿泊申込方法 〒963-6131 東白川郡棚倉町大字棚倉字東中居63 修明高等学校
中野目 啓 宛 Tel:0247-33-3214 Fax:0247-33-7943
申込締切 平成30年5月17日(木)必着
10. 諸 会 議 (1) 5月26日(土)9時より 監督会議 泉崎国際サイクルスタジアム
(2) 5月28日(月)8時より 打合せ エビスサーキット西コース
11. 連 絡 事 項 (1) 競技参加者は、JCF公認シールが貼付されているヘルメットを着
用のこと。但し、競輪用ヘルメットは可とする。なお、タイムトラ
イアル種目は、エアロヘルメットの使用を可とする。
(2) 2018年競技者登録証を持参すること。
(3) 競技者のギア比は最大で7.93mとする。(男女:トラック・ロード)

23. 軟式野球

1. 期 日 平成30年7月14日(土)・16日(月)
出場校が2校以内の場合、7月14日の1日間、2校を超えた場合2日間とする。
2. 日 程 出場校数により決定。
3. 会 場 いわき市 南部スタジアム
4. 競 技 規 定 2018年度公認野球規則。第63回全国高等学校軟式野球選手権大会要項、同福島県大会規定による。
5. 競 技 方 法 トーナメント方式
6. 参 加 資 格 平成30年度大会参加者資格規定に適合し、福島県高等学校野球連盟に登録を完了したもの。
7. 参加申込方法 申込先 〒970-8032 いわき市平下荒川字中剃1-3
平工業高等学校
丹野 紀男 宛 TEL 0246(28)8281
FAX 0246(28)8084
申込締切 平成30年6月28日(木) 必着(FAX可)
8. 組合せ抽選会 平成30年6月28日(木) 午後2時～ 平工業高等学校

24. ウェイトリフティング

1. 期 日 平成30年6月2日(土)～3日(日)
2. 日 程 第1日 男子53kg級～77kg級 女子48kg級～+75kg級
第2日 男子85kg級以上
3. 会 場 福島県立田村高等学校 第2体育館
4. 競 技 規 定 日本W・L協会制定のルールに準ずる。
ただし、競技時間(30秒ルール)等運営面で特例を設ける。
5. 競 技 内 容 (1) スナッチ・クリーン&ジャーク種目のトータルによって、順位を決定する。
(2) 階級は男子53kg級から+105kg級まで9階級とする。
女子48kg級から+75kg級まで7階級とする。
6. 競 技 方 法 (1) 学校対抗とする。
(2) 各階級の得点は1位5点、2位4点、3位3点、4位2点、5位1点とする。
(3) 上位5名の得点合計により学校の順位を決定する。
7. 参 加 資 格 (1) 総則8
(2) 福島県W・L協会登録者であること。
8. 参 加 制 限 出場階級は男子53kg級から+105kg級まで9階級とする。
女子48kg級から+75kg級まで7階級とする。
9. 参 加 申 込 方 法 参加申し込みは、下記(1)、(2)の2カ所へ1部ずつ、宿泊は(1)へ申し込むこと。
(1) 〒963-7763 田村郡三春町字持合畑88-1 田村高校内
鈴木宗徹宛 TEL 0247(62)7785
(2) 〒960-1192 福島市永井川字北原田1 福島明成高校内
小野寺浩亀宛 TEL 024(546)3381
(3) 申し込み締め切り 平成30年5月18日(金) 厳守
10. 諸 会 議 監督会議 6月 1日(金) 15時 田村高校 同窓会館
11. 表 彰 (1) 学校対抗表彰は、3位まで表彰する。
(2) 個人表彰は、各階級ごとに3位まで表彰する。

25. ボクシング

1. 期 日 平成30年5月25日(金)～5月27日(日)
2. 日 程 第1日目 5月25日(金)
競技開始(予選) 16:00
第2日目 5月26日(土)
種目開会式 10:00
競技開始(予選) 11:00
第3日目 5月27日(日)
競技(3位決定戦・決勝) 10:00
閉会式 12:30(競技終了後)
3. 会 場 会津工業高校
〒965-0802 会津若松市徒之町1-37
TEL 0242(27)7456 FAX 0242(29)9239

4. 競技規定 (1) 本大会は平成30年度全国高校ボクシング選手権大会、同東北高校選手権大会の予選会を兼ねる。
(2) 競技は日本アマチュアボクシング連盟競技規則高校ボクシングルールによる。
(3) 得点法
イ. 学校対抗成績順位は、個人入賞者に与えられる得点の合計点数で決定する。
ロ. 同点の場合は、上位入賞者数の多い学校より成績順位を決定する。
ハ. 抽選の不戦勝を除いて1勝ごとに勝ち点1点を加算する。
ニ. 入賞順位の得点は表の通りとする。

入賞順位	該当階級の競技者数	得点数
1位	3名以上の場合	3点
	2名の場合	2点
	1名の場合	1点
2位	3名以上の場合	2点
	2名の場合	1点
3位	3名以上の場合	1点

- (1) 表彰
イ. 個人表彰は各階級3位まで表彰する。
ロ. 学校表彰は合計得点3位まで表彰する。

5. 競技内容 (1) 個人戦のみとする。
(2) ピン級よりミドル級までの8階級とする。
6. 競技方法 各階級ともトーナメント方式で競技し、3位は競技によって決定する。
7. 参加資格 (1) 総則8
(2) 練習開始後1年以上経過した者。
(3) 片眼視力(裸眼)が0.2以上ない場合は連盟ルールにより出場ができない。
8. 参加制限 監督1名、選手、セコンド1名(いずれも年度、登録が済んでいること)
9. 参加申込 (1) 申込締切 平成30年5月14日(月)
(2) 申込先 〒965-0802 会津若松市徒之町1-37 会津第二高校
篠原宏和宛 TEL 0242(27)3660
FAX 0242(27)3660
10. 監督会議 (1) 組合せ抽選会議
5月25日(金) 総合健診終了後、健診計量を通過し、出場を認められた選手を対象に実施する。
(2) 出場選手確認・大会運営に関する会議
5月25日(金) 15:00より会場校において行う。
11. 健診計量(出場選手) 5月25日(金) 第1日目 5月27日(日) 第3日目
12:50点呼(会場) 7:20点呼(宿舍)
13:00健診計量(会場) 7:30健診計量(宿舍)
5月26日(土) 第2日目
7:20点呼(宿舍)
7:30健診計量(宿舍)
12. 連絡事項 階級変更は組合せ抽選会まで認めるが、事前に大会事務局校まで連絡すること。

26. フェンシング

1. 期 日 平成30年6月2日(土) ～ 平成30年6月3日(日)
2. 日 程 平成30年6月2日(土) 個人戦エペ・サーブル 予選～決勝
平成30年6月3日(日) 個人戦フルーレ 予選～決勝
学校対抗戦フルーレ
3. 会 場 福島商業高校第二体育館
4. 競技規定 現行日本フェンシング協会規則による。
5. 競技内容 男女個人戦(フルーレ・エペ・サーブル)
男女学校対抗戦(フルーレ:5勝先勝方式)
6. 競技方法 個人戦
・予選 リーグ方式
・決勝 リーグまたはトーナメント方式
学校対抗戦 リーグ方式
7. 参加申込 (1) 申込締切 平成30年5月18日(金)
(2) 申込先
〒960-0111 福島市丸子字辰之尾1 福島商業高校内
福島県高体連フェンシング部
専門委員長 高橋 英彰 宛 TEL 024(553)3451

27. レスリング

1. 期 日 平成30年6月2日(土)～6月3日(日)
2. 日 程 6月2日(金) 監督会議
6月3日(土) 計 量 学校対抗戦、個人戦
6月4日(日) 個人対抗戦
3. 会 場 田島高等学校
4. 競 技 規 定 世界レスリング連盟ルール及び一部特別ルールによる。
5. 競 技 内 容 ○学校対抗戦 51、55、60、65、71、80、125kg級の7階級とする。自己体重の1階級上の出場を認めるが、50kg級の下限は46kgとし、120kg級は84kgを超えていなければならない。
- 男子個人対抗戦 51、55、60、65、71、80、92、125kg級の8階級とする。自己体重の1階級上の出場を認めるが、51kg級の下限は45kgとし、125kg級は80kgを超えていなければならない。
- 女子個人対抗戦 47、50、53、57、62、68、74kg級の7階級とする。自己体重の1階級上の出場を認めるが、47kg級の下限は43kgとし、74kg級は62kgを超えていなければならない。
6. 競 技 方 法 ○学校対抗戦 リーグ戦
○個人対抗戦 トーナメント方式及びリーグ戦
7. 参 加 資 格 ○県レスリング協会へ登録した者。
○県高校体育連盟加盟校の在学生徒であること。
8. 参 加 制 限 ○制限なし
9. 参加申込方法 申込締切 平成30年5月11日(金)
宿泊申込方法 〒966-0914 喜多方市豊川町米室字高吉4344-5 喜多方桐桜高校

28. ホッケー

1. 期 日 平成30年6月2日(土)
2. 会 場 ルネサンス棚倉多目的広場
3. 競 技 規 定 平成30年度日本ホッケー協会規則による。
4. 競 技 内 容 学校対抗とする。
5. 競 技 方 法 (1) トーナメント戦で行う。
(2) 試合時間は前半35分、後半35分、計70分とし、前後半の間に5分間の休憩を置く。
(3) 規定の時間内に勝敗を決しないときは、SO戦を行い勝敗を決定する。
① 両チームの主将は、5名のシューターと1名のゴールキーパーを指名する。
② 両チームの5名ずつのシューターにより、交互に攻防を1巡行い、得点の多いほうを勝者とする。
③ SO戦が1巡目で決しない場合は、第2シリーズを実施する。
6. 参 加 資 格 平成30年度、日本ホッケー協会・県高体連ホッケー専門部に加盟している高校のチームであること。
7. 参 加 制 限 選手は1チーム18名以内とする。
8. 参 加 申 込 方 法 (1) 申込締切 平成30年5月17日(木)
(2) 申込み先 〒963-6131 東白川郡棚倉町大字棚倉字東中居63 修明高校
須藤浩治宛 TEL 0247(33)3214
9. 諸 会 議 代表者会議 } 5月31日(木) 16時 修明高校
審判会議 }
10. 連 絡 事 項 平成30年度日本ホッケー協会・県高等学校体育連盟ホッケー専門部に登録したユニフォームを着用すること。

29. スキー

1. 期 日 平成31年1月10日(木)～12日(土)
2. 会 場 アルペン:会津高原だいらスキー場
クロカン:檜枝岐村七入クロスカントリーコース
3. 種 目 (男子)ジャイアントスラローム、スラローム、クロスカントリー10kmフリー、クロスカントリー10kmクラシカル、コンバインド、スペシャルジャンプ、リレー(10km×4人)
(女子)ジャイアントスラローム、スラローム、クロスカントリー5kmフリー、クロスカントリー5kmクラシカル、リレー(5km×3人)

4. 競技日程

日	程	時	刻	内	容
第 1 日		8:30		開始式(クロカン)	七入クロスカントリーコース
		13:00		開会式(アルペン)	だいらスキー場
		14:00		クロカン(女、男)クラシカル	七入クロスカントリーコース
第 2 日		10:00		ジャイアントスラローム(女、男)	駒止ゲレンデ
		10:00		リレー(男、女)	七入クロスカントリーコース
第 3 日		10:00		スラローム(女、男)	駒止ゲレンデ
		10:00		クロカン(女、男)フリー	七入クロスカントリーコース

※ジャンプ競技は、県連合宿中に参加する各種大会の記録を参考とする。

5. 競技規則 全日本スキー連盟競技規則最新版による。
6. 参加資格 高体連加盟校の生徒でSAJに所定の登録を完了した者。
7. 抽 選 (1) アルペンは7グループに、ノルデック種目(リレーは除く)は4グループに区分する。
(2) アルペンは男女とも各グループ内でポイント順とするが、1グループば上位15名でドローする。各グループ内のノーポイント者はドローする。
8. 採点方法 入賞者は各種目とも1位11点、2位9点……10位1点とする。
総合優勝は最高得点校とし、同点の場合は各種目の入賞上位数により決定する。
9. 表彰 第3位まで表彰する。
10. 申込方法 (1) 期 日 平成31年1月 ○日(○)必着、又は1月 ○日(○)顧問会に持参すること
(2) 申込先 〒965-0875 会津若松市米代1-3-31 若松商業高校内
堀 伸 人 宛 電話 0242-27-0753
(3) 方 法 各校ごとに一覧表、個票に記入のうえ申し込む。
11. 障害処置 出場選手が競技中に傷害を受けた場合は、主催者は応急処置を行う。それ以後は各校で処理するものとする。
12. 諸 会 議 監督会 アルペン 12:30 未定 開会式 アルペン 13:30 未定
役員会 ノルディック
13. 連絡事項 (1) 大回転・ジャンプ競技に出場する選手は必ずヘルメットを着用する。
(2) 参加選手はあらかじめ傷害保険に加入していること。(日本学校健康会でも可)
(3) 抽選会及び顧問会は1月 日() 時より檜枝岐村で行うので、参加校の代表は1名必ず出席すること。
(4) 開始式終了後、アルペンは準備に協力して下さい。
(5) SAFポイントリスト最新版を採用しドローを行う。
(6) 個票にはバーコードをつけ提出すること。
(7) 閉会式は実施しない。
(8) ジャンプ競技は、合宿の成果と公認大会の結果などを検討し、順位を決め推薦する。

30. スケート

1. 期 日 スピードスケート 平成30年12月 7日(金)
フィギュアスケート 平成30年12月23日(日)
2. 会場 スピードスケート 磐梯熱海スポーツパーク郡山スケート場
フィギュアスケート 磐梯熱海アイスアリーナ
3. 種目 (1) スピード
男子 500M、1000M、1500M、5000M、10000M、2000Mリレー
女子 500M、1000M、1500M、3000M、2000Mリレー
(2) フィギュア
男子 フリー・スケートティング ISUジュニア課題(4分)または
ノービスA課題(3分30秒)
女子 フリー・スケートティング ISUジュニア課題(3分30秒)または
ノービスA課題(3分)
4. 競技規定 (1) スピード
ア. 平成30年度(公財)日本スケート連盟競技規則ならびに、本大会要項規定による。
イ. 男子・女子共に1500m以上の距離はカルテットスタートを採用する。
ウ. 組合せ、スタート順
(ア) 組合せ
申込に記載された公式記録の上位から組み合わせる。
(イ) スタート順は下位の者からとする。
(ウ) 組合せ後の棄権および選手変更について
選手変更の場合は、最高タイムに拘わらず補欠選手と入れ替えることができる。選手変更はその種目の競技開始の1時間前までとする。
エ. 入賞は各距離(リレーを含む)6位までとし、得点は1位6点・2位5点・以下6位1点を与える。
オ. 学校対抗順位は、各距離(リレーを含む)得点を学校別に合計し、その合計点により順位を決定する。ただし、同点の場合は上位入賞の多い学校を上位とする。
カ. 競技場は、ダブルトラック1周400m標準トラック(Cタイプ)とする。
(2) フィギュア
日本スケート連盟フィギュア競技規則による。
5. 出場資格 (1) 総則8
(2) 福島県スケート連盟に登録した生徒。
6. 出場制限 (1) スピード
1名2距離以内(リレーを除く)但し、リレーは登録6名以内とし、出場はそのうち4名とする。
1校当たりの出場人数等の参加制限は行わない。
(2) フィギュア
1校当たりの出場人数等の参加制限は行わない。

- 7. 表 彰**
- (1) スピード
 - ア. 男女別に学校対抗3位まで賞状、優勝枝に優勝旗（持回り）を授与する。
 - イ. 個人男女別に各距離3位までに賞状を授与する。
 - (2) フィギュア
 - 男子・女子各上位3名に賞状を授与する。
- 8. 参加申込方法**
- スピード・フィギュア
- a. 所定申込み書で申し込むこと。
 - b. 締切は、スピード 平成30年11月16日(金)
フィギュア平成30年12月14日(金)
 - c. 申込先 〒963-8862 郡山市菜根5丁目6-7 郡山商業高校
黒澤政弘宛 TEL 024(922)0724
- 9. その他**
- 細部については後日連絡するので福島県スケート連盟への登録を必ず行うこと。

31. ヨット

1. 期 日 平成30年 6月2日(土)・予備日※3日(日)
2. 会 場 いわき市 小名浜港(釜の前)
3. 種 目 男子 420級 レーザーラジアル級
女子 420級 レーザーラジアル級
4. 競技規則 2017～2020国際セーリング競技規則・付則・日本セーリング連盟規則・当該クラス
ルール・帆走指示書
5. 競技方法 (1)男女とも各種目別に順位を決定する。
(2)レース艇及びセールは各チーム持ち込みとする。
(3)レースの回数は男女とも4レースとし、1レース以上のレースをもって成立とする。
(4)レーザーラジアル級の参加を認める。
6. 参加資格 平成30年度日本セーリング連盟会員登録を終えたもの。
7. 参加制限 参加選手は、420級1チーム4名以内とする。各校毎に監督1名を加える。監督が
付き添わないチームは出場を認めない。
8. 計 測 セール及び艇の計測は行わない。但し県セーリング連盟の計測をうけたセール及び
艇であること。また計測証明書持参の義務を免除する。
9. 表 彰 男女各種目3位までを入賞とする。
10. 日 程 6月 2日(土) 開会式 9:00
監督主将会議 9:40
1レース 10:30
2レース 1レース終了後
3レース 2レース終了後
4レース 3レース終了後

閉会式 14:30
11. 宿 泊 別紙に必要事項を記入の上参加申し込みと同時に申し込むこと。
12. 参加申込 別紙に必要事項を記入の上、5月25日(金)までに必着するように下記へ申し込むこと。
〒970-0316 いわき市小名浜下神白字館の腰153 いわき海星高校
斎 藤 道 明 宛 TEL 0246(54)3001 FAX 0246(54)7497
13. そ の 他 ・出場チームは必ず引率責任者が引率し、引率責任者は選手の全ての行動に対し、責
任を負うものとする。
・十分な浮力(5kgの重量物をつけた状態で水面上に浮く)を持つライフジャケット
及び必要備品等を持参すること。
・開、閉会式には統一した服装で参加のこと。
・同じセールNo. を2艇以上使用してはならない。
・スピネーカーのセールNo. はメインセールと同じでなければならない。

32. アーチェリー

1. 期 日 平成30年6月2日(土)
2. 会 場 三春町営グラウンド
〒963-7719 田村郡三春町大字貝山宇泉沢100
3. 競 技 規 定 平成30年度全日本アーチェリー連盟競技規則および全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部競技規則による。
4. 競 技 内 容 FITAアウトドアターゲット70mWラウンド競技とし、学校対抗、個人戦を実施する。50・30mラウンドもあわせて実施する。
5. 競 技 方 法 (1) 団体戦は各校代表チームによる3名の70mラウンド×2(計144射)の合計点数によって決する。
(2) 各距離とも1標的4名で、AB、CDの2立制で実施する。
(3) 競技開始前にフリータイム行射時間を設定する。試射は行わない。
(4) 行射は(AB、CD)(CD、AB)の順で6射矢取りを繰り返す。
6. 参 加 資 格 平成30年度全日本アーチェリー連盟並びに県高体連アーチェリー専門部に競技者登録をしていること。
7. 参 加 制 限 (1) 団体のチーム構成人員は選手3名以上4名以内、マネージャー1名、監督1名とする。
(2) 個人参加は特に制限を設けない。
8. 参 加 申 込 (1) 申込〆切 平成30年5月18日(金) 必着
(2) 申込み先 〒963-7763 田村郡三春町字持合畑88-1 田村高校
新 田 恭 弘 宛 TEL 0247(62)2185
FAX 0247(62)7785
9. 諸 会 議 代表者会議 6月2日(土) 9時
10. 連 絡 事 項 (1) 表彰 団体、個人の上位3位までを表彰する。
(2) 男女団体の優勝校は平成30年度全国高等学校総合体育大会アーチェリー競技会への出場権を与えられる。
(3) 東北高校選手権大会には本県代表として、男女各3校ずつ出場する資格が与えられる。

33. なぎなた

1. 期 日 平成30年 6月3日(日) 演技競技
試合競技 団体の部
個人の部
2. 会 場 福島県立会津学鳳高等学校 第2体育館
会津若松市一箕町大字八幡字八幡1-1 TEL 0242-22-3491
3. 競技規定 (公財)全日本なぎなた連盟競技規定及び審判規、並びに全国高等学校体育連盟なぎなた
専門部申し合わせ事項、福島県高体連なぎなた専門部申し合わせ事項によって行う。
4. 種目及び
競技方法 (1) 演技競技 予選リーグ、決勝トーナメント
仕かけ応じ 1本目、4本目、5本目を旗形式で行う。
(2) 試合競技 (イ) 個人の部 予選リーグ、決勝トーナメント
(ロ) 団体の部 リーグ方式
5. 参加資格 総則9 参加資格による
6. 参加制限 (1) 演技競技、個人試合においては、地区大会において予選リーグを突破したものと
する。
(2) 試合競技においては、団体の部1チーム(7人エントリー、5人オーダー制)と
する。
7. 表彰 各競技とも3位までを表彰する。
8. 参加申込方法 所定の参加申込用紙に必要事項を記入のうえ、下記あてに申し込むこと。
(1) 申込締切 平成30年5月17日(木) 必着
(2) 申込先 会津若松市一箕町大字八幡字八幡1-1 会津学鳳高校内
安部 有香子 宛 TEL 0242(22)3491
9. 諸 会 議 監督会議 6月 3日(日)8:00 会津学鳳高等学校 第2体育館
競技役員会議 6月 3日(日)8:15 同上
審判会議 6月 3日(日)8:30 同上
10. 連絡事項 (1) 演技出場者は、稽古着の左胸に縦13cm、横8cmの白い布に学校名・姓を墨書した
名札を縫いつけること。
(2) 試合競技出場者は、垂れに学校名・姓を書いたゼッケンをつけること。
(3) 申込後の競技者の変更は当日監督会議まで連絡し、監督会議で決定する。

34. カ ヌ ー

1. 期 日 平成30年6月3日(日)
2. 会 場 二本松市阿武隈漕艇場
3. 競 技 種 目 男子JK-1、JK-2、JK-4、JC-1、JC-2、JC-4
女子JWK-1、JWK-2、JWK-4
距離は全て500m
4. 競 技 規 則 平成30年度(公社)日本カヌー連盟レーシング競技規則に準ずる。
5. 競 技 方 法 (1) 競技規則を準じた組み合わせ、勝ち上がり方式で行う。
(2) 学校対抗とする。種目得点は1位6点・2位5点・3位4点・4位3点・5位2点・6位1点として男・女学校対抗を決する。同点の場合は上位種目の多い方を上位とする。
6. 参 加 資 格 平成30年度公益社団法人日本カヌー連盟登録者であること。
7. 参 加 制 限 特になし。ただし、競技における選手の時間的考慮はしない。
8. 参 加 申 込 方 法 別紙参加申込書に必要事項を記入し、平成30年5月25日(金)までに下記に申し込むこと。
〒964-0904 福島県二本松市郭内2-347 福島県立安達高等学校
福島県高等学校体育連盟カヌー専門部委員長 小久保 英一知 宛
Tel0243-22-0016 Fax0243-22-6314 e-mail: kokuboeiichi0630@gmail.com
9. 宿 泊 申 込 方 法 宿泊の斡旋は行わない。
10. 連 絡 事 項 (1) 検艇は行わない。
(2) 各種目とも上位3位まで表彰する。
(3) 競技中において、ライフジャケットの着用を義務づける。

35. ライフル射撃

1. 期 日 平成30年 6月 3日(日)
2. 日 程 6月3日(日) 8:30～ 監督会議
9:00～ 開会式
9:15～ 競技開始
16:00～ 閉会式
3. 会 場 二本松市総合射撃場
(二本松市大森沢100番地 Tel 0243(23)4388)
4. 競 技 規 則 (社)日本ライフル射撃協会競技規則最新版による。
5. 競 技 種 目 団体戦・個人戦とも次の種目とする。
 - (1) 男子競技
 - ① エアライフル立射60発競技(略称 10mARS60JM)
 - ② ビームライフル立射60発競技(略称 BRS60JM)
 - ③ ビームピストル(デジタル方式)40発競技(略称BP40JM)
 - (2) 女子競技
 - ① エアライフル立射40発競技(略称 10mARS40JW)
 - ② ビームライフル立射40発競技(略称 BRS40JW)
 - ③ ビームピストル(デジタル方式)40発競技(略称BP40JW)
6. 競 技 方 法
 - (1) 団体戦
 - ① 団体戦はAR・BRの各種目の男女別とし、各チーム選手3名で構成する。補欠1名を登録できる(選手の交代は監督会議時に行う)。
 - ② 同一選手が複数の種目に参加することができる。
 - ③ 順位は正選手3名の本戦の競技得点合計をもって決定する。尚、同点の場合は(社)日本ライフル射撃協会競技規則最新版によって決定する。
 - (2) 個人戦
 - ① 団体戦に出場する選手は、団体戦の競技得点をもって個人戦の本戦得点とする。競技時間は 10mARS60JM 1時間30分
10mARS40JW 60分
BRS60JM 45分
BRS40JW 30分
BP40JM・JW 45分 とする。
 - ② AR種目については、得点合計が同点の場合にはX点の合計で順位を決定する。
7. 参 加 資 格 (1) P3 [1]総則8、参加資格による。
(2) 全国高等学校ライフル射撃部に選手登録している者。
8. 表 彰 (1) 各種目とも団体戦・個人戦3位まで表彰する。
(2) 各種目とも(BP40JM・JWを除く)団体1校・個人5名に平成30年度第56回全国高等学校ライフル射撃競技選手権大会への出場権を与える。
9. 参 加 申 込 方 法 所定の参加申込用紙に必要事項を記入の上、下記宛に申し込むこと。
(1) 申込締切 平成29年5月18日(金)必着
(2) 申 込 先 〒965-0011 会津若松市鶴賀町1番5号
仁愛高等学校
佐藤 一洋 宛 TEL 0242(25)0581
FAX 0242(32)3040
10. 諸 会 議 監督会議 6月 3日(日) 8:30～ 二本松市総合射撃場 会議室
11. 連 絡 事 項 (1) 銃器の運搬は各自細心の注意を払うこと。
(2) 銃砲所持許可証・日ラ会員証・射手手帳を携帯し、用具検査時に掲示すること。
(3) 公式練習 6月 2日(土)9:00～ 二本松市総合射撃場

36. 駅 伝 競 走

第 63 回 福 島 県 高 等 学 校 駅 伝 競 走 大 会 第 36 回 福 島 県 高 等 学 校 女 子 駅 伝 競 走 大 会

1. 期 日 平成30年10月25日(木)(雨天決行)
スタート 男子 11:00 女子 9:30
2. 会 場 猪苗代町総合体育館(カメリーナ)
〒969-3123 耶麻郡猪苗代町鶴田141-2 電話 0242-72-1534(総合体育館事務室)
3. コース・区間及び距離
(1) コース
男子 猪苗代町総合体育館(カメリーナ)前スタート・フィニッシュ(42.195km)折り返しコース
女子 猪苗代町総合体育館(カメリーナ)前スタート・フィニッシュ(21.0975km)折り返しコース

(2) 区間及び距離

(男 子) 出発時刻 午前10時50分 42.195km

		区 間	所要時間	通過予定時刻
第1区	10,000m	カメリーナ西～百目貫～いわはし館前～マルシメ前～カメリーナ南側	30' 00"	10:50
第2区	3,000m	カメリーナ南～百目貫～改善センター～JAあいづ猪苗代前	9' 00"	11:20
第3区	8,107.5m	JAあいづ猪苗代前～いわはし館～城南・上野線～おかづや前	25' 00"	11:29
第4区	8,087.5m	おかづや前～いわはし館～島田～カラオケボックス南側	25' 00"	11:54
第5区	3,000m	カラオケボックス南側～城南・上野線(折り返し)～亀ヶ城前	9' 00"	12:19
第6区	5,000m	亀ヶ城前～六角～廻谷地～いわはし館西側神社前	15' 00"	12:28
第7区	5,000m	いわはし館西側神社前～島田～磐里荘前～カメリーナ南側路上	15' 00"	12:43

ゴール予定時刻 12:58頃

(女 子) 出発時刻 午前9時20分 21.0975km

		区 間	所要時間	通過予定時刻
第1区	6,000m	カメリーナ西路上～百目貫～いわはし館前	20' 00"	9:20
第2区	4,097.5m	いわはし館前～JAあいづ～おかづや前	14' 00"	9:40
第3区	3,000m	おかづや前～カメリーナ南～カラオケボックス北側	9' 00"	9:54
第4区	3,000m	カラオケボックス北側～六角～折り返し～会津技術センター	10' 00"	10:03
第5区	5,000m	会津技術センター～島田～城南・上野線～カメリーナ南側路上	17' 00"	10:13

ゴール予定時刻 10:30頃

4. 参 加 資 格 (1) 総則8
(2) 平成30年度(公財)日本陸上競技連盟に登録した者。
(3) その他については、平成30年度全国高等学校駅伝競走規則による。
5. 競 技 規 定 (1) 学校対抗とする。
(2) チームは、男子においては、監督1名・選手10名、女子においては、監督1名・選手8名とし、申込後の選手変更は認めない。
(3) 各区間のオーダーは、監督会議受け付け時に提出すること。
(4) オーダー提出後において、病気及び事故などが発生した場合に限り、補員をその区間の交代として補充を認める。その際は診断書を添えた選手変更届けを大会当日午前8時00分まで大会総務に提出すること。
それ以外の変更は原則認めない。
(5) 引継ぎにはタスキを用いる。
(6) 競走には伴走は一切認めない。該当した場合はそのチームを失格とする。
(7) 競走は、2018年(公財)日本陸上競技連盟規則及び同駅伝基準並びに本大会要項、監督会議申し合わせ事項により実施する。
6. 選 手 注 意 事 項 (1) 選手は通過予定時間1時間前に集合し、点呼を受けること。
(2) ナンバーカードは、胸部と背部に確実に付けること。
(3) タスキは必ず肩にかけて走ること。
(4) 選手の移動(配置及び収容)については、バスによる輸送計画なので、係員の指示に従うこと。尚、選手の荷物輸送は大会事務局では行わない。
(5) その他は、監督会議の申し合わせ事項による。

7. 表彰 (1) 男女とも優勝校には優勝旗を授与する。
(2) 男女とも6位までの入賞校には賞状を授与する。
(3) 男女とも区間優勝者には区間賞を授与する。
8. 参加申込 (1) 期日 平成30年9月9日(日) 必着とする。(県新人陸上競技大会第2日目まで)
(2) 申込先 〒965-0875 会津若松市米代一丁目3番31号 若松商業高校内
寺田 昌弘 宛 Tel 0242(27)0753
Fax 0242(29)7380
(3) 申込用紙は、別紙所定のものとする。① 参加申込書 ② 宿泊申込書
(4) 参加に必要な経費は下記の通りである。(監督会議の際納入のこと)
- | | 負担金 | プログラム代 | ナンバーカード | 合計 |
|-----|---------|--------|---------|---------|
| 男子校 | 10,000円 | 1,000円 | 4,000円 | 15,000円 |
| 女子校 | 8,000円 | 1,000円 | 3,000円 | 12,000円 |
9. 宿泊申込 (1) 所定の申込書により、参加申込と同時に申し込むこと。
(2) 宿舍の決定は大会事務局で行う。(事務局を通さないで宿舍との交渉は絶対しないこと。)
(3) 申込先・締切り期日は、参加申込と同じとする。
10. 監督会議・開会式・閉会式 (1) 監督会議 10月24日(水) 14時～ 猪苗代町総合体育館(学びいな)
(2) 開会式 10月24日(水) 15時～ 猪苗代町総合体育館(カメリーナ)
(3) 閉会式 10月25日(木) 14時15分の予定 猪苗代町総合体育館(カメリーナ)
11. 全国大会・東北大会 (1) 男女優勝校は、12月23日(日)京都で開催される全国高等学校駅伝競走大会の出場資格を有する。
(2) 男女とも第4位までの入賞校は、東北高等学校駅伝競走大会に出場できる。
ただし、男子の場合は参加30校チーム以上の場合5位まで、女子の場合は20校チーム以上の場合5位まで出場できる。
東北大会は11月8日(木) 岩手県一関市で開催。
(3) 全国大会・東北大会に出場権を得た学校の監督は、それぞれの申込みのための書類を委員長より受領のこと。(閉会式開始前までに)
12. 連絡事項 (1) 参加校監督および引率顧問は審判員に委嘱しますのでご快諾ください。なお、参加申し込み用紙に上記の方全員ご記入願います。
(2) 審判車以外は、コースに入れません。
(3) ナンバーカード及びタスキは主催者で用意する。

平成30年度第55回福島県高等学校 定時制通信制体育大会実施要項

1. 開催趣旨

高等学校の教育の一環として、働きながら学ぶ定時制通信制の生徒にスポーツの実践を通して、体力の増強、勤労と学習意欲の向上を図り、合わせてスポーツの振興を図ると共に、生徒相互の友情と連帯感を深め相互の親睦を図る。

2. 開催の基本方針

- (1) 開催の主旨に基づき、定時制通信制高等学校生徒にふさわしい規律ある大会とする。
- (2) 大会内容の充実と運営の円滑化を図る。
- (3) 定時制通信制高等学校の実態から、期日を土・日曜日の1日半とする。種目により降雨等で中止の場合は当事者間の話し合いで決定する。

3. 主催 ……福島県高等学校体育連盟

4. 共催 ……福島県教育委員会、(公財)福島県体育協会、福島市教育委員会、郡山市

5. 後援 ……福島市、郡山市教育委員会
福島県高等学校教育研究会定時制通信制部会
福島県高等学校定時制通信制教育振興会

6. 主管 ……福島県高等学校体育連盟定時制通信制専門部

7. 大会期日・日程及び会場

- (1) 期日 平成30年6月9日(土)～10日(日)
- (2) 会場 ○ バスケットボール ……福島県立福島工業高等学校第一体育館
○ 剣道 ……福島県立福島工業高等学校剣道場
○ 柔道 ……福島県立福島工業高等学校柔道場
○ バドミントン ……県営あづま総合体育館メインアリーナ
○ 卓球 ……県営あづま総合体育館サブアリーナ
○ ソフトテニス ……県営あづま総合運動公園庭球場
○ バレーボール ……郡山萌世高等学校アリーナ
○ 軟式野球 ……ふるさとの森スポーツパーク軟式野球場
○ サッカー ……福島県立福島中央高等学校グラウンド
- (3) 監督会議 10時30分より 種目ごと各会場にて開始式の前に行う。
(但し、軟式野球は9時30分より行う。出場チーム数によって変更あり。)
- (4) 開会式 11時より 種目ごと各会場にて行う。
(但し、軟式野球は10時より行う。出場チーム数によって変更あり。)
- (5) 2日目の開始時間は10時とする。(種目により異なる場合もある。)
- (6) 閉会式 試合終了後 種目ごと各会場にて行う。

8. 競 技 方 法

- (1) 全国高等学校定通大会実施種目については県予選を兼ねる。(陸上競技、自転車競技については本県の場合、推薦とする。軟式野球の優勝校は、地区(第二次)予選(南東北大会)に出場する。)
- (2) 競技方法細部については原則として全国大会の方法に準ずる。

9. 参 加 資 格

- (1) 福島県高等学校定時制・通信制生徒であること。
- (2) 本大会参加は同一競技には3年生課程の場合は3回、4年生課程の場合は4回出場することができる。但し、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の場合は、同一競技4回限りとする。
- (3) 福島県高等学校体育連盟加盟校の生徒であること。
- (4) 医師の健康診断を受けて健康であることが証明された者。
- (5) 定められた大会参加料、団体個人それぞれ納入した者。
- (6) 当該年度に全国高等学校総合体育大会(各地区大会を含む)の出場者は除く。

10. 大 会 事 務 局

〒963-8002 郡山市駅前二丁目11-1 福島県立郡山萌世高校
木村あさ子 TEL 024(925)6432 FAX 024(925)6434

11. 参 加 申 込 み

- (1) 申込み期日は、平成30年5月8日(火)必着とする。

12. 参 加 料

- (1) 出場種目男女団体1種目につき、3,000円を参加申込みと同時に納入のこと。
- (2) 参加申し込み者、個人1名につき参加料400円を申込みと同時に納入のこと。
- (3) 軟式野球に出場する学校は上記(1)(2)の他に、
全国高等学校定時制通信制軟式野球連盟加盟費9,000円と選手登録費1名につき2,200円を納入すること。

13. 宿 泊 に つ い て

- (1) 宿泊申込みは、所定の用紙に必要事項を明記の上、参加申込みと同時に、大会事務局に申し込むことを原則とする。
- (2) 参加宿泊料金は1泊2食付、福島県高等学校体育連盟料金と同額とする。

14. 表 彰

原則として各種目とも1位から3位まで入賞した団体および個人に賞状を授与する。

15. 応 急 処 置 等

競技中の負傷事故の応急処置は大会本部で行うが、その後の経過処置等については各学校が責任をもって行うこと。

16. そ の 他

- (1) 大会の詳細については、後日の代表者会議で検討する。(実施方法は基本的に全国大会にならう)
- (2) 全国大会出場校は大会終了後書類を受けとること。

種目名	県大会参加制限	県大会実施方法	全国大会実施方法(抜粋)
陸上競技		1. 県大会なし。	1. 各県1種目3名以内。 2. 1人2種目以内。 3. 男子15種目、女子11種目。 4. 全国大会相当の記録であること。
バスケットボール	1. 各校男女1チーム 2. 選手15名以内 3. 日本バスケットボール協会に加盟すること ※監督会議時までのエントリー変更は可能	1. 8分クォーター制、トーナメント方式。 2. その他日本バスケットボール協会競技規則による。 3. 試合球はできるかぎり全国大会に準ずる。 4. 全員統一されたユニフォームであること。上下同色で濃淡両方のユニフォームを用意すること。	1. 各県男女1チーム。 2. 選手15名以内。 3. 試合球 男子:モルテンBGL7 女子:モルテンBGL6 4. 競技規定 バスケット競技規則による。
バレーボール	1. 各校男女1チーム 2. 選手18名以内 3. JVAメンバー制度に登録した生徒 ※監督会議時までのエントリー変更は可能	1. 6人制、トーナメント方式(3セットマッチ)。 2. その他は日本バレーボール協会6人制規則による。 3. 試合球は本部で準備する。 4. 全員統一されたユニフォームであること。 5. ネットの高さ男子2m35cm、女子2m15cmとする。 6. 使用ネットは上下白帯付きのものとする。	1. 各県男女1チーム。 2. 日本バレーボール協会検定球 男子はミカサ、女子はモルテンを使用。 3. 日本バレーボール協会6人制競技規則による。
サッカー		1. 全国大会の実施方法に準ずる。	1. 各県1チーム。(選手18名以内) 2. 試合時間30-10-30PK方式。 ※全国大会には出場しない。
ソフトテニス	1. 団体戦選手8名(補欠を含む) ※監督会議時までのエントリー変更は可能 2. 個人戦 大会参加申込をしている生徒	1. 団体戦 7ゲームマッチのトーナメント方式。 2. 個人戦 7ゲームマッチのトーナメント方式。 3. 試合球は本部で準備する。	1. 団体戦は都道府県対抗で3ペアの点取法とする。(男女1チーム) 2. 個人戦は4組までとする。 3. 試合球は公認「赤M」を使用。 4. 日本ソフトテニス連盟ハンドブックによる。
卓球	1. 団体戦選手3~6名 ※監督会議時までのエントリー変更は可能 2. 個人戦 大会参加申込をしている生徒	1. 団体戦 4SID (SSDSS)で行い、3セット先取。 2. 団体戦・個人戦ともにトーナメント方式で行う。11ポイント3ゲーム先取法とする。 3. ゼッケン(学校名・氏名)を付ける。 4. 試合球は本部で準備する。	1. 団体戦男女各1校(3~6名以内) 2. 個人戦は、男女4名以内。 3. 使用球は硬球白球。 ※合同チームの出場は認めない。 4. 日本卓球ルールによる。

種目名	県大会参加制限	県大会実施方法	全国大会実施方法(抜粋)
バドミントン	1. 団体戦選手4～6名 ※監督会議時までのエントリー変更は可能 2. 個人戦 大会参加申込をしている生徒	1. 団体戦・個人戦ともトーナメント方式とする。 2. 団体戦 複1・単1・単2の試合順序で行う。 但し、同一選手が単複を兼ねることは出来ない。 3. 男女複・単ともに15点ゲーム、ラリーポイント制で行う。 ※団体戦においては決勝、個人戦においては準決勝より2ゲーム先取とする。 4. 試合球は本部で準備する。	1. 団体戦 県選抜男女1チーム。 複1組・単2名で行う。 2. 個人戦シングルス男女各2各以内。 団体戦・個人戦とも21点の2ゲーム先取法。 3. 協会公認試合シャトルとする。 4. 日本バドミントン競技規則による。
剣道	1. 団体戦・男子5名 (3名も可) 補欠2名 女子選手3名 補欠1名 ※監督会議時までのエントリー変更は可能 2. 個人戦 大会参加申込をしている生徒	1. 団体戦はリーグ戦方式とする。 2. 個人戦はトーナメント方式とする。 3. 試合時間4分三本勝負。 勝負が決しない場合は引き分けとする。 (個人戦は勝敗が決するまで延長戦を行う)	1. 団体戦 県単位で男女2チームまで。 2. 個人戦男女4名まで。 3. 3段以下とする。 4. 竹刀 男子117cm以内480g以上、 女子117cm以内420g以上。 5. 名札(県名・姓)をつける。 6. 全日本剣道連盟 「試合審判規則並びに細則」による。
柔道	1. 団体戦 選手5名 補欠2名 ※監督会議時までのエントリー変更は可能 2. 個人戦 大会参加申込をしている生徒	1. 団体戦はリーグ戦方式。試合時間は3分とする。 2. 個人戦男子は体重別とし、トーナメント方式。 3. 65kg級、75kg級、90kg級、90kg超級の4階級。 4. 女子は、体重無差別とする。	1. 団体戦県で1チーム。 女子団体戦の選手が2名の場合は、 中堅、大将と後詰めにして申し込む。 2. 個人戦男女とも3階級別、各階級1名。 男子65kg級、75kg級、90kg、90kg超級 女子52kg級、63kg級、63kg超級 3. 国際柔道連盟試合審判規定による。
自転車競技		1. 県大会なし。(推薦)	1. トラックの部4種目。 2. ロードレースの部 単一校によるチーム。
軟式野球	1. 登録選手9名以上 ※監督会議時までのエントリー変更は可能	1. トーナメント方式。 2. 選手は統一したユニフォームであること。 3. 打者及び走者はヘルメットを着用する。 4. 金属バットは「全日本軟式野球連盟」が承認したもの。 5. 試合は7イニング制を採用する。 6. コールドゲームは5回以降10点とする。 (決勝戦は除く)	1. 選手登録15名まで。 2. 大会特別規定による。 ※各ブロック代表1校。